野津原地区社会福祉協議会

地　域　福　祉　活　動　計　画

野津原地区社会福祉協議会・大分市社会福祉協議会

ごあいさつ

近年、超高齢社会、人口減少社会、単身世帯の増加などさまざまな社会的要因により、地域内での孤立や生活上の支援を要する人の増加等が懸念される中、国は「我が事・丸ごと　地域共生社会の実現」の概念を提唱し、それら諸課題を乗り越えていくための「地域福祉活動」の重要性を改めて示したところであります。

そうした中、大分市においては、平成 31 年度（令和元年度）に「みんなが主役の支え合いプラン」（第４期大分市地域福祉計画・第５次地域福祉活動計画）が策定され、地域福祉推進に向けた取り組みが推進されています。

このような状況を踏まえ、野津原地区では、これまで取り組んできた小地域福祉ネットワーク活動における「見守り活動」を基盤に、「地域住民の交流」や「助け合い」の更なる推進を目指していきたいと考え、その第一歩として、「野津原地区地域福祉活動計画」の策定を行いました。

なお、計画策定にあたっては、広域な野津原地区の状況を鑑み、旧小学校区（東部・西部・中部・今市）の４つの地域ごとに、それぞれ推進役となる校区福祉推進委員を委嘱し、地域の状況に応じた計画策定を行いました。

野津原地区社協としましては、４ 地域それぞれが掲げた計画の推進について、しっかりと連携・協力していきたいと考えています。

この計画が、野津原地区の福祉活動の発展につながることを祈念するとともに、計画を策定するにあたりご尽力いただきました校区福祉推進委員をはじめとした関係者並びにご意見をお寄せいただきました皆様に、感謝を申し上げ、ご挨拶といたします。

野津原地区社会福祉協議会
会長　　分藤　靖弘

目　次

第１章　はじめに　1

（1）計画策定の背景　1
（2）大分市社会福祉協議会とは　1
（3）校（地）区社会福祉協議会とは　1

第2章　野津原地区について　2

（1）野津原地区の概要　2
（2）校（地）区社会福祉協議会について　2
（3）人口推移　2
（4）ふれあい活動（小地域福祉ネットワーク活動）の現状　3
（5）高齢者サロンについて　5
（6）老人会について　7

第3章　ふれあい対象者に関する実態調査　8

基本目標1：「地域のつながりをつくる」に関する設問　9
基本目標2：「地域で支え合う体制をつくる」に関する設問　11
基本目標3：「地域課題を解決できる体制をつくる」に関する設問　13
基本目標4：「安心・安全をつくる」に関する設問　16

第4章　野津原地区の活動計画と策定までのプロセス　17

（1）目標と具体的取り組み　17
（2） 計画策定メンバー　20
（3）実施経過　23

第5章　資料編　24

（1）実態調査票　24
（2）実態調査集計結果　27
（3）校区別実態調査集計結果　44

第１章　はじめに

（1）計画策定の背景

野津原地区は、2005 年に大分市に編入した大分市西端部に位置し、旧肥後街道の石畳道や国の重要文化財の後藤家住宅などがある歴史あふれる緑豊かな地区です。大分市中心部への通勤圏であるため、住宅化が進んでいます。

時代の変遷とともに、地域の様子や人と人との関わり方も少しずつ変わっていますが、今も昔も地域を支えてきたのは、地域に対する愛情と人と人とのつながりです。

私たちは、先輩たちが守り育ててきた地域の絆を、さらに太く育て次の子どもたちの世代に引き継いでいくため、今回、大分市社会福祉協議会とともに、「野津原地区地域福祉活動計画」を策定いたしました。

誰もが住みたくなる町、いつまでも住みたくなる街・野津原地区を目指してまいります。

（2）大分市社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、社会福祉法第 109 条に規定された「地域福祉の推進を目的とした団体」で、民間組織としての自主性と広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という２つの側面をあわせもった、民間の非営利組織です。社協は、地域の中の課題の把握に努め、組織構成員とともに考え、協力して解決を図ることにより、住民全体の地域福祉の向上を目指しています。

（3）校（地）区社会福祉協議会とは

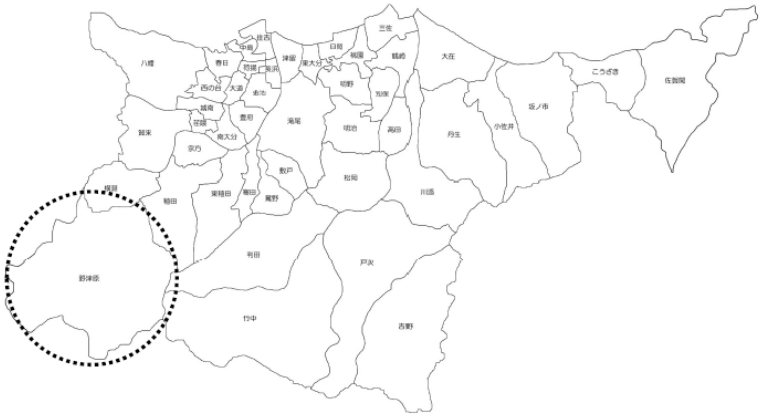
小学校区や中学校区等を基本に、自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、子ども会、校区内のボランティア等の地域住民で組織されている団体です。大分市社会福祉協議会との連携のもと、市内に 45 の校（地）区社会福祉協議会が組織されており、各地域の特性を考慮した個性ある自主的な福祉活動〔ふれあい活動（小地域福祉ネットワーク活動）や、校区単位での子育て支援や地域住民の交流行事など〕を展開しています。

第2章　野津原地区について

（1）野津原地区の概要

◇野津原地区は、大分市南西部に位置し、国道 442 号線、県道 26 号線が通る緑豊かな地区です。

◇44 の自治会区と 16 の民生委員児童委員区、ボランティア団体等と連携し、「地域福祉の共助の核」として様々な事業に取り組んでいます。

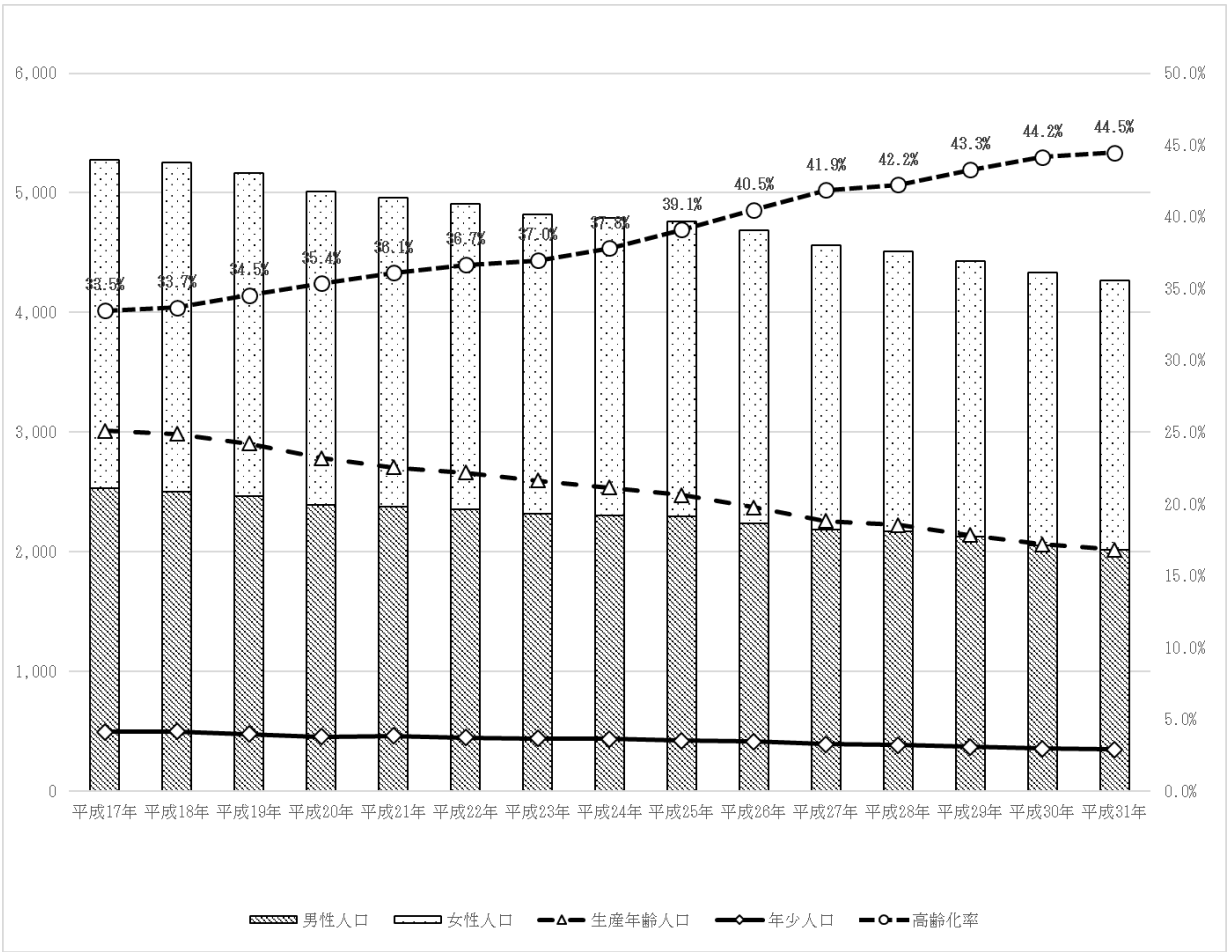


（2）校（地）区社会福祉協議会について

◇昭和 62 年に設立されました。

（3）人口推移

◇性別人口・生産年齢人口・年少人口・高齢化率の推移



資料：大分市住民基本台帳人口（各年代 9 月時点※一部 3 月）

（4）ふれあい活動（小地域福祉ネットワーク活動）の現状

①ふれあい対象者　　357 人　　④緊急連絡先のない対象者　24 人

②ふれあい協力者　　291 人　　⑤協力者・緊急連絡先が共にない対象者　2 人

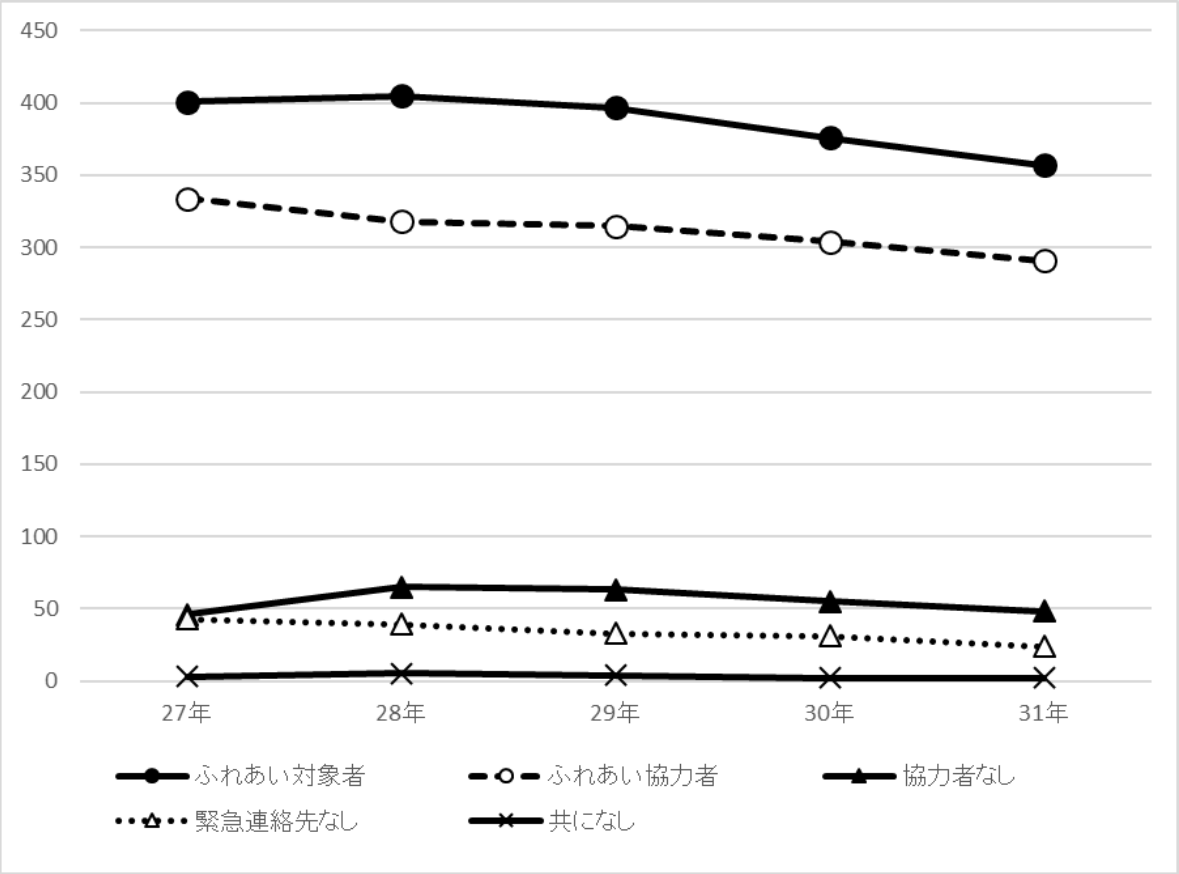
③協力者のいない対象者　　48 人　　（平成 31 年 4 月 1 日現在）

番号	自治会名	自治会長	①	②	③	④	⑤	番号	民生委員担当区	民生委員	①	②	③	④	⑤
1	廻栖	利光　文男	14	10	1	0	0	1	廻栖、廻栖住宅、新界住宅、看大住宅	福岡　美由紀	15	10	2	0	0
2	看大住宅	恵谷　玲央	0	0	0	0	0								
3	廻栖住宅	－	1	0	1	0	0								
4	新界	井上　秀信	0	0	0	0	0								
5	入蔵	外池　松己	6	5	0	1	0	2	入蔵、吉熊	佐藤　雅子	8	6	1	1	0
6	吉熊	油布　直人	2	1	1	0	0								
7	恵良	斉藤　耕一	30	25	3	1	0	3	恵良、ななせ、新川	森　貞子	36	34	3	1	0
8	なゝせ	工藤 真一	1	1	0	0	0								
9	新川	丸小野　孝光	5	8	0	0	0								
10	愛宕	手柴　勇	5	4	0	1	0	4	本町、愛宕住宅、朝風館	渡邉　祥子	22	24	3	1	0
11	本町	石川　孝弘	17	20	3	0	0								
12	新町	緒方　滿喜人	7	9	0	1	0	5	新町、舟ヶ平、小屋鶴住宅	小野　朗友	20	21	2	3	0
13	小屋鶴	大久保　利美	11	10	1	2	0								
14	舟ヶ平	猪原　末男	2	2	1	0	0								
15	福宗一	裸野　将紀	5	6	0	0	0	6	福宗一、福宗二	裸野　将紀	11	12	0	0	0
16	福宗二	阿南　富士博	6	6	0	0	0								
17	竹の内	佐藤　美喜夫	15	12	1	2	0	7	竹の内、柿野、竹の内住宅	太田　ヨシ子	24	18	5	2	0
18	柿野	分藤 靖弘	9	6	4	0	0								
19	辻原	熊谷　久義	17	6	7	0	0	8	辻原、岡倉、日方、羽原、沢田	下村　雅子	25	7	13	1	0
20	岡倉	小野　邦男	3	0	3	0	0								
21	日方羽原	－	3	0	3	0	0								
22	沢田	植野畑　巌	2	1	0	1	0								
23	矢ノ原	奥野　淳司	46	34	0	2	0	9	矢ノ原	赤星　美津子	46	34	0	2	0
24	田ノ口	森永　陸郎	0	0	0	0	0	10	今畑、田ノ口、太田	工藤　初司	7	4	3	1	1
25	今畑	一万田　康彦	1	0	1	0	0								
26	太田	工藤　忠生	6	4	2	1	1								
27	長尾台	丸小野　正	0	0	0	0	0	11	原村、下詰、長尾台	佐藤　サツ子	27	33	0	0	0
28	原村	森　正治	17	19	0	0	0								
29	下詰	森永　信一	10	14	0	0	0								
30	上詰	工藤　政光	13	8	2	6	0	12	上詰、湛水	佐藤　歌子	18	10	2	9	0
31	湛水	和田　富義	5	2	0	3	0								
32	荷小野	前田　隆	8	6	2	0	0	13	荷小野、杵ヶ原、石合、山中、小原、高沢	相澤　征夫	41	32	12	3	1
33	杵ヶ原	後藤　義信	9	7	2	1	0								
34	小原	佐藤　正文	6	4	1	2	1								
35	高沢	河野　隆久	6	7	1	0	0								
36	山中	渡邉　圭二	7	5	4	0	0								
37	石合	和田　孝文	5	3	2	0	0								
38	石合原	河野　成典	9	6	1	0	0	14	石合原、白家、上石合、一本樑	権藤　喜久江	26	21	2	0	0
39	上石合	甲斐　隆司	5	6	0	0	0								
40	一本樑	福丸　勇三	4	5	1	0	0								
41	白家	赤星　隆夫	8	6	0	0	0								
42	今市町	佐藤　文治	13	9	0	0	0	15	今市町、摺、練ヶ迫	工藤　けい子	31	26	0	0	0
43	摺	森永　義英	11	9	0	0	0								
44	練ヶ迫	大塚　洋一	7	8	0	0	0								

野津原地区のふれあい対象者推移

（平成 31 年 4 月現在）

野津原地区	27年	28年	29年	30年	31年
ふれあい対象者	401	405	397	376	357
ふれあい協力者	334	318	315	304	291
協力者なし	46	65	63	55	48
緊急連絡先なし	43	39	33	31	24
共になし	3	5	4	2	2



～ふれあい活動（小地域福祉ネットワーク活動）とは～

「ふれあい協力者」が、日常生活の中で、「ふれあい対象者」への「見守り」や「声かけ」を行い、様々な変化に気づき自治会長・民生委員などにつなげ、地域での見守りあい・話し合い・助け合いの仕組みを構築する活動です。

「ふれあい対象者」：対象者の条件は特にありませんが、支援を要するひとり暮らし高齢者や障がい者、ひとり親世帯等で、本人が活動に同意された方

「ふれあい協力者」：ふれあい対象者に対し、日常的に「見守り」「声かけ」をしていただける近隣住民の方

「緊急連絡先」　：ふれあい対象者の緊急時（事故や急病など）の連絡先で、原則ふれあい対象者の身内の方にお願いしています

(5)高齢者サロンについて

野津原地区内にある高齢者サロンは 17 ヶ所です。

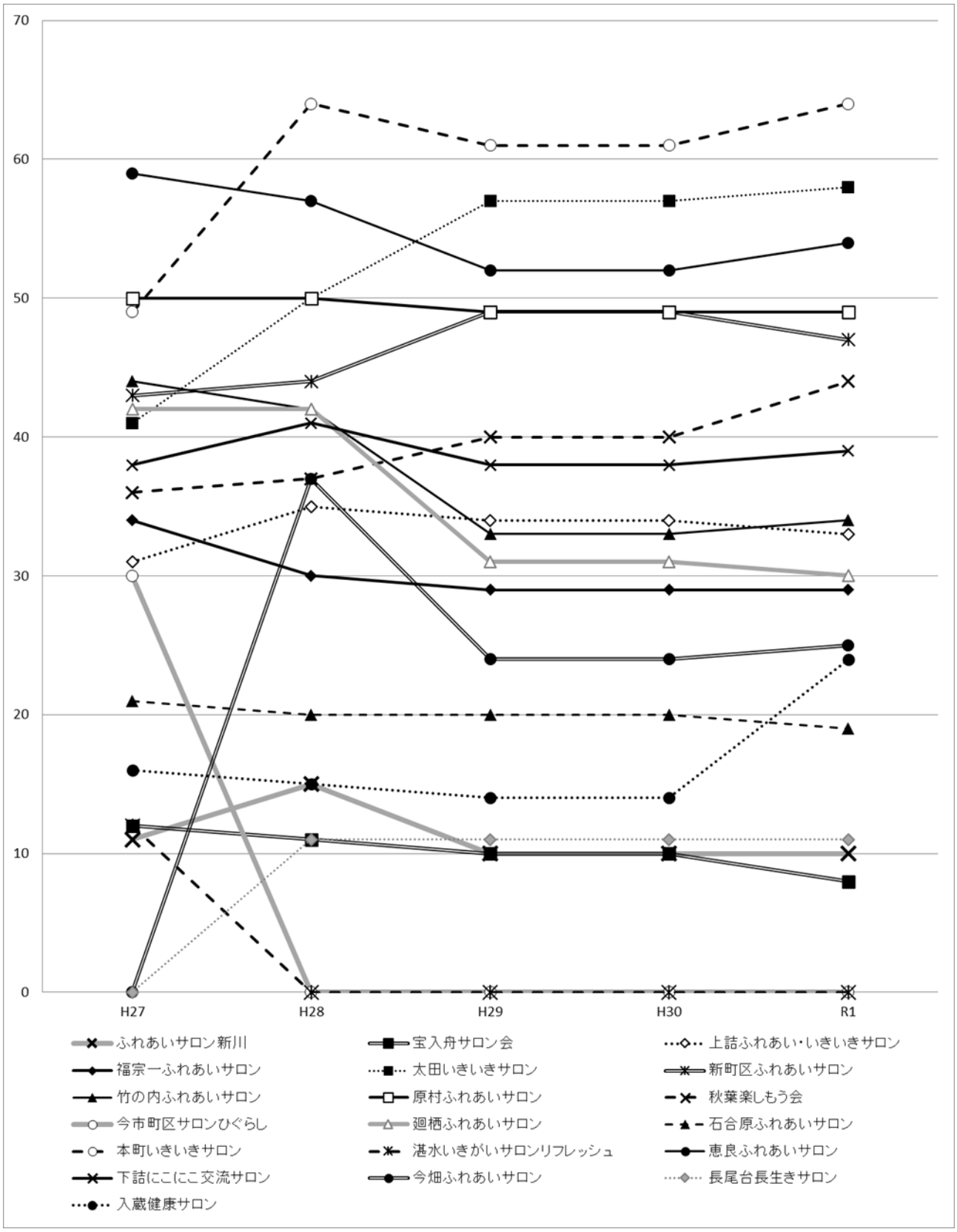
(平成 31 年 4 月現在)

	自治会名	サロン名	開催場所	年間開催数	参加者数	登録日
1	新川	ふれあいサロン新川	新川自治区公民館	39	10	H16.4.1
2	舟ヶ平	宝入舟サロン会	舟ヶ平区自治公民館	12	8	H16.4.1
3	上詰	上詰ふれあい・いきいきサロン	上詰自治公民館	36	33	H16.4.1
4	福宗一	福宗一ふれあいサロン	福宗一自治公民館	9	29	H16.4.1
5	太田	太田いきいきサロン	太田公民館	36	58	H18.4.28
6	新町	新町区ふれあいサロン	新町自治公民館	12	47	H18.4.28
7	竹の内	竹の内ふれあいサロン	竹ノ内自治公民館	12	34	H18.4.28
8	原村	原村ふれあいサロン	原村ふれあいセンター	48	49	H22.1.18
9	矢ノ原	秋葉楽しもう会	矢ノ原自治公民館	47	44	H22.2.25
10	入蔵	入蔵健康サロン	入蔵公民館	7	24	H24.3.26
11	廻栖	廻栖ふれあいサロン	廻栖公民館	27	30	H25.6.20
12	石合原	石合原ふれあいサロン	いまいち山荘	10	19	H26.3.26
13	本町	本町いきいきサロン	本町公民館	14	64	H27.4.21
14	恵良	恵良ふれあいサロン	恵良公民館	14	54	H27.6.30
15	下詰	下詰にこにこ交流サロン	下詰公民館	14	39	H27.7.16
16	今畑	今畑ふれあいサロン	今畑公民館	12	25	H28.4.12
17	長尾台	長尾台長生きサロン	長尾台公民館	24	11	H28.6.22

野津原地区での高齢者サロン参加者の推移

	自治会名	サロン名	H27	H28	H29	H30	R1
1	新川	ふれあいサロン新川	11	15	10	10	10
2	舟ヶ平	宝入舟サロン会	12	11	10	10	8
3	上詰	上詰ふれあい・いきいきサロン	31	35	34	34	33
4	福宗一	福宗一ふれあいサロン	34	30	29	29	29
5	太田	太田いきいきサロン	41	50	57	57	58
6	新町	新町区ふれあいサロン	43	44	49	49	47
7	竹の内	竹の内ふれあいサロン	44	42	33	33	34
8	原村	原村ふれあいサロン	50	50	49	49	49
9	矢ノ原	秋葉楽しもう会	36	37	40	40	44
10	今市町	今市町区サロンひぐらし	30	—	—	—	—
11	入蔵	入蔵健康サロン	16	15	14	14	24
12	廻栖	廻栖ふれあいサロン	42	42	31	31	30
13	石合原	石合原ふれあいサロン	21	20	20	20	19
14	本町	本町いきいきサロン	49	64	61	61	64
15	湛水	湛水いきがいサロンリフレッシュ	12	—	—	—	—
16	恵良	恵良ふれあいサロン	59	57	52	52	54
17	下詰	下詰にこにこ交流サロン	38	41	38	38	39
18	今畑	今畑ふれあいサロン	—	37	24	24	25
19	長尾台	長尾台長生きサロン	—	11	11	11	11

野津原地区での高齢者サロン参加者の推移の図



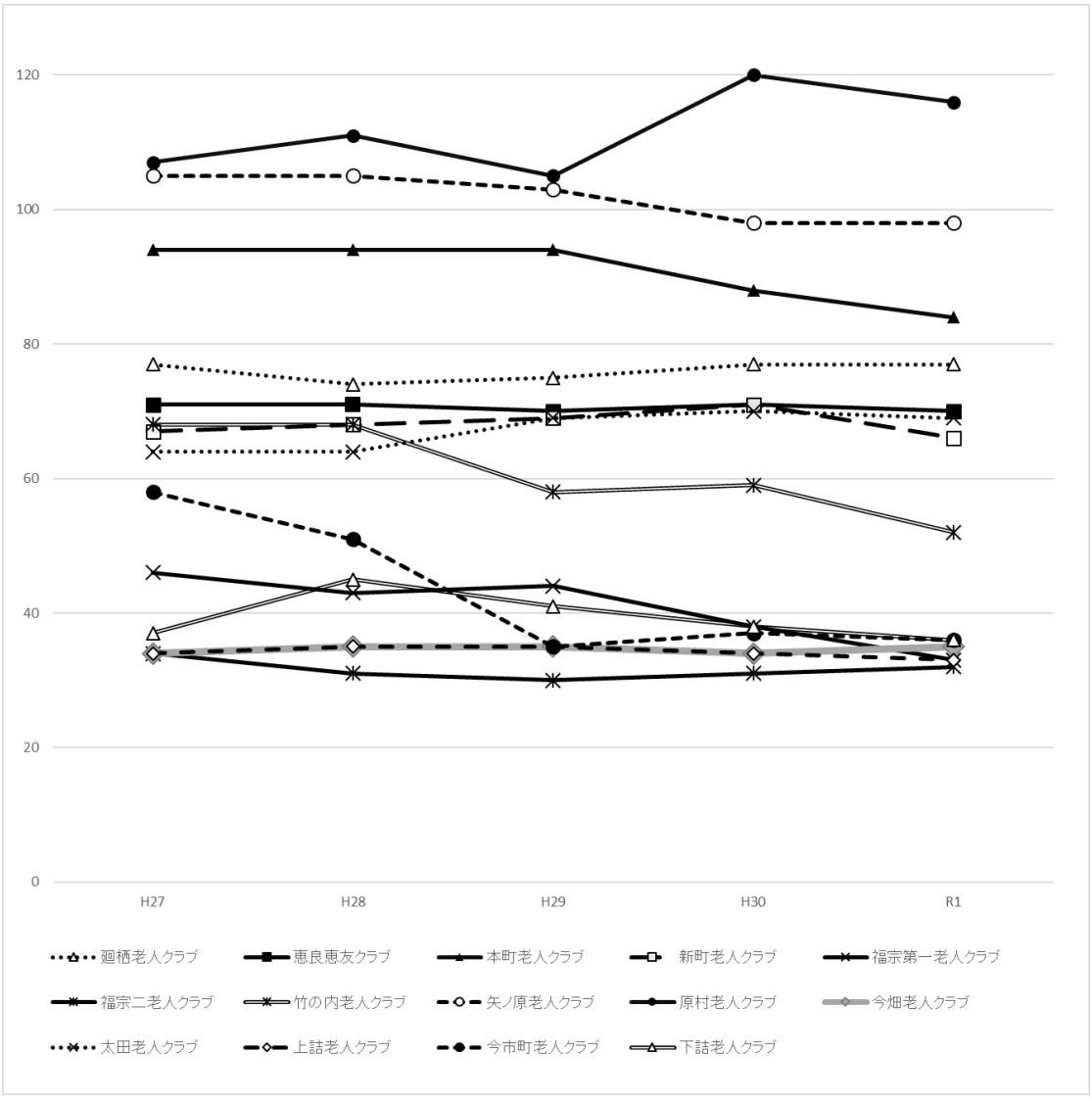
(6)老人会について

野津原地区では、大分市老人クラブ連合会に加入している老人クラブは 14 ヶ所あります。

(平成 31 年 4 月現在)

老人クラブの参加者推移

	老人クラブ名	自治会	H27	H28	H29	H30	R1
1	廻栖老人クラブ	廻栖	77	74	75	77	77
2	恵良恵友クラブ	恵良	71	71	70	71	70
3	本町老人クラブ	本町	94	94	94	88	84
4	新町老人クラブ	新町	67	68	69	71	66
5	福宗第一老人クラブ	福宗一	46	43	44	38	33
6	福宗二老人クラブ	福宗二	34	31	30	31	32
7	竹の内老人クラブ	竹の内	68	68	58	59	52
8	矢ノ原老人クラブ	矢ノ原	105	105	103	98	98
9	原村老人クラブ	原村	107	111	105	120	116
10	今畑老人クラブ	今畑	34	35	35	34	35
11	太田老人クラブ	太田	64	64	69	70	69
12	上詰老人クラブ	上詰	34	35	35	34	33
13	今市町老人クラブ	今市町	58	51	35	37	36
14	下詰老人クラブ	下詰	37	45	41	38	36



第3章　ふれあい対象者に関する実態調査

本計画を策定するにあたり、野津原地区内のふれあい対象者の生活の実態や地域福祉に関する意識を把握するため、実態調査を実施しました。

実施期間	令和１年７月１９日～令和１年８月３１日
対　象	野津原地区内のふれあい対象者　358 名 （令和１年７月１日現在の対象者数）
回答者数	333 名
回答率	93%
調査協力者	野津原地区民生委員の方々

【校区別の状況】

	野津原地区	東部校区	中部校区	西部校区	今市校区
対　象	358 人	142 人	92 人	22 人	102 人
回答者数	333 人	131 人	87 人	19 人	96 人
回答率	93%	93%	95%	86%	94%

大分市社会福祉協議会では、みんなが主役のささえあいプラン（大分市地域福祉計画、大分市地域福祉活動計画）に基づいて、地域福祉の推進に取り組んでいますが、その基本目標として、「地域のつながりをつくる」「地域で支え合う体制をつくる」「地域課題を解決できる体制をつくる」「安心・安全をつくる」をかかげています。

今回の実態調査では、この４つの基本目標に沿って、アンケートの設問を設定いたしました。

基本目標ごとの調査結果の概要は次のとおりです。

基本目標1:「地域のつながりをつくる」に関する設問

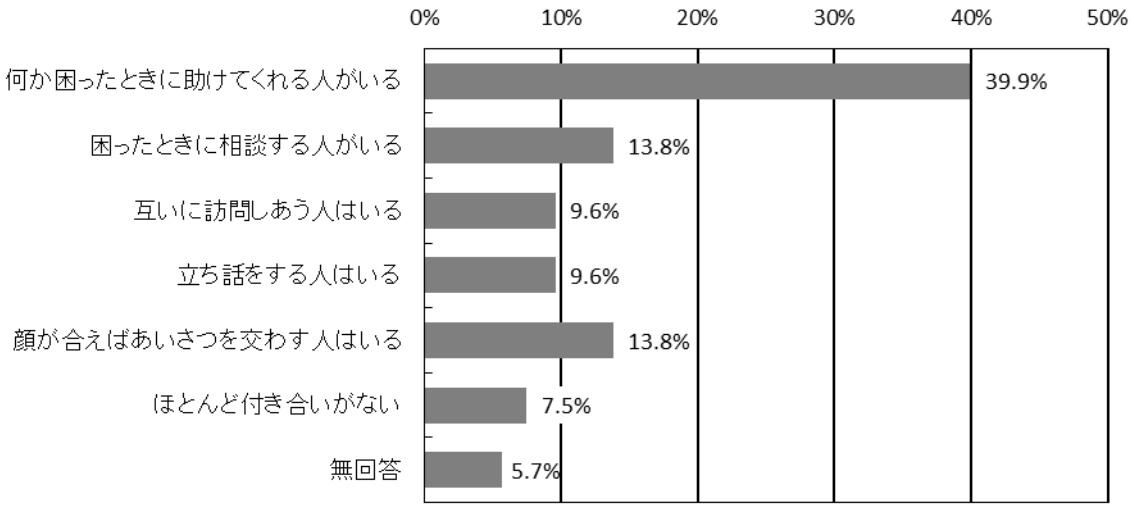
近所づきあいの程度・考え方(問 15・16)

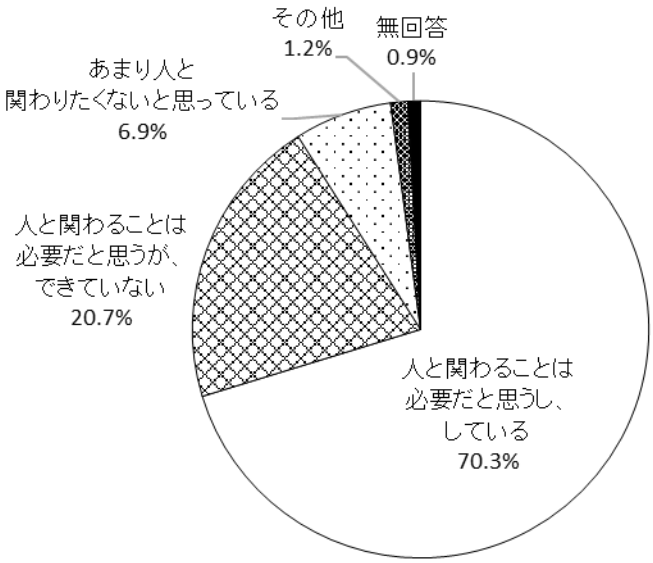
近所づきあいの程度については、「何か困ったときに助けてくれる人がいる」が 39.9%と最も高く、次いで、「困ったときに相談する人がいる」が 13.8%、「顔が合えばあいさつを交わす人はいる」が 13.8%の順となっている。

なお、「ほとんど付き合いがない」が 7.5%となっている。

近所づきあいについての考え方では、「人と関わることは必要だと思うし、している」が 70.3%で最も高く、次いで「人と関わることは必要だと思うが、できていない」が 20.7%となっている。

なお、「あまり人と関わりたくないと思っている」は 6.9%となっている。

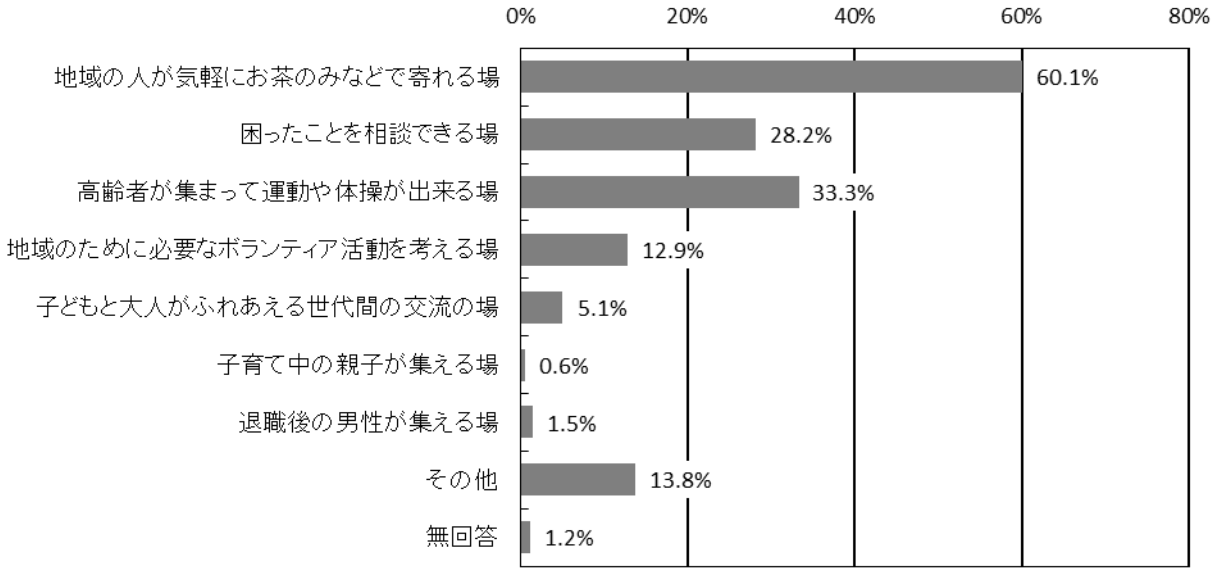




必要と思われる≪地域住民がつながる場≫（問 17）

必要と思われる≪地域住民がつながる場≫については、「地域の人が気軽にお茶のみなどで寄れる場」が 60.1%で最も高くなっている。また、「高齢者が集まって運動や体操が出来る場」が 33.3%、「困ったことを相談できる場」が 28.2%、「地域のために必要なボランティア活動を考える場」が 12.9%となっている。

しかし、中部校区と今市校区では、「困ったことを相談できる場所」が２番目に高くなっている。

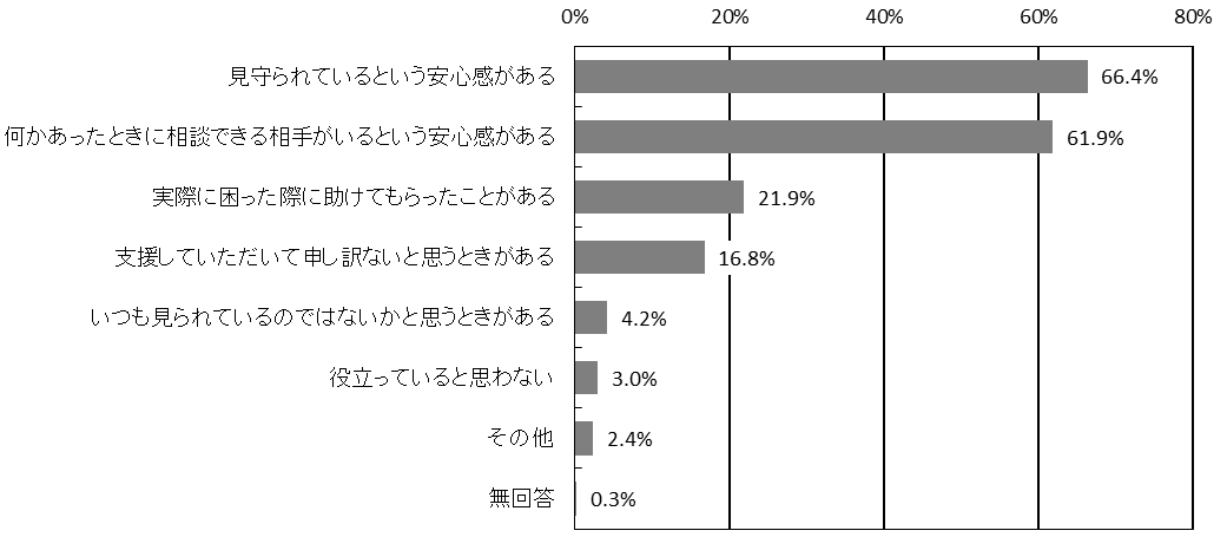


基本目標2:「地域で支え合う体制をつくる」に関する設問

「ふれあい活動」で感じること(問 19)

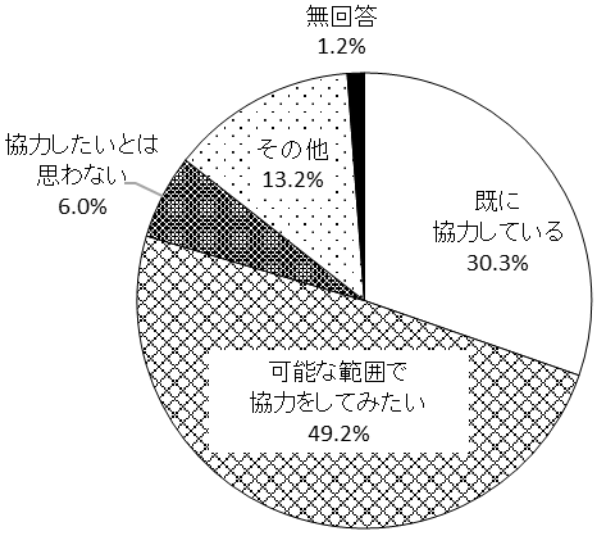
「ふれあい活動」で感じることについては、「見守られているという安心感がある」が 66.4%で最も高く、次いで「何かあったときに相談できる相手がいるという安心感がある」が 61.9%となっている。

しかし、東部校区では、「何かあった時に相談できる相手がいるという安心感がある」74.0%が最も高くなっている。



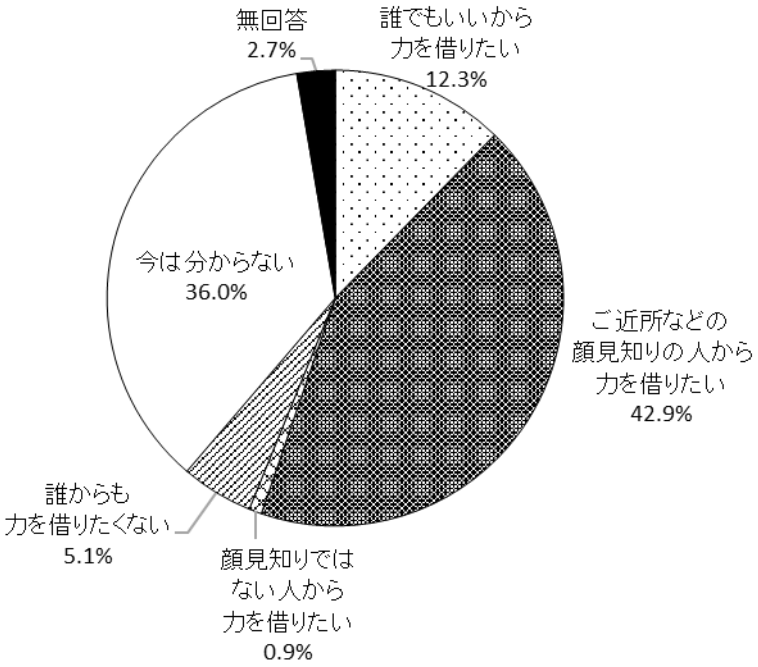
地域の行事や活動に協力してみたいと思うか(問 20)

地域の行事や活動に協力してみたいと思うかについては、「既に協力している」が 30.3%、「可能な範囲で協力をしてみたい」が 49.2%、「協力したいとは思わない」が 6.0%、「その他」が 13.2%となっている。



日常生活のお手伝いに力を借りたいか（問 10）

日常生活のお手伝いに力を借りたいかについては、「誰でもいいから力を借りたい」と答える方よりも、「ご近所などの顔見知りの人から力を借りたい」と答える方の方が多い傾向にある。



基本目標3:「地域課題を解決できる体制をつくる」に関する設問

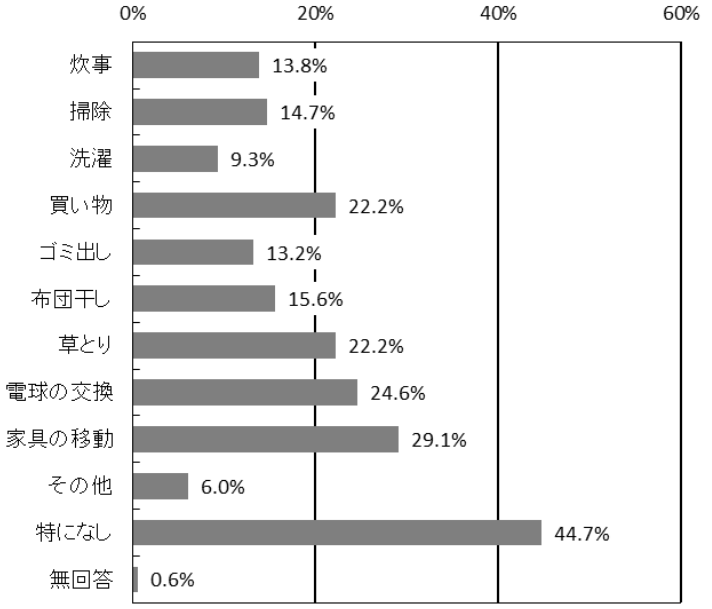
日常の困りごと(問 7)

日常の困りごとについては、「特になし」が 44.7%で最も高く、次いで「家具の移動」29.1%、「電球の交換」24.6%、「買い物」と「草とり」がそれぞれ 22.2%となっている。

しかし、西部校区では、「特になし」21.1%よりも「ゴミ出し」42.1%、「掃除」36.8%、「買い物」36.8%の方が高くなっている。

(N=333)

	回答数	割合
炊事	46	13.8%
掃除	49	14.7%
洗濯	31	9.3%
買い物	74	22.2%
ゴミ出し	44	13.2%
布団干し	52	15.6%
草とり	74	22.2%
電球の交換	82	24.6%
家具の移動	97	29.1%
その他	20	6.0%
特になし	149	44.7%
無回答	2	0.6%

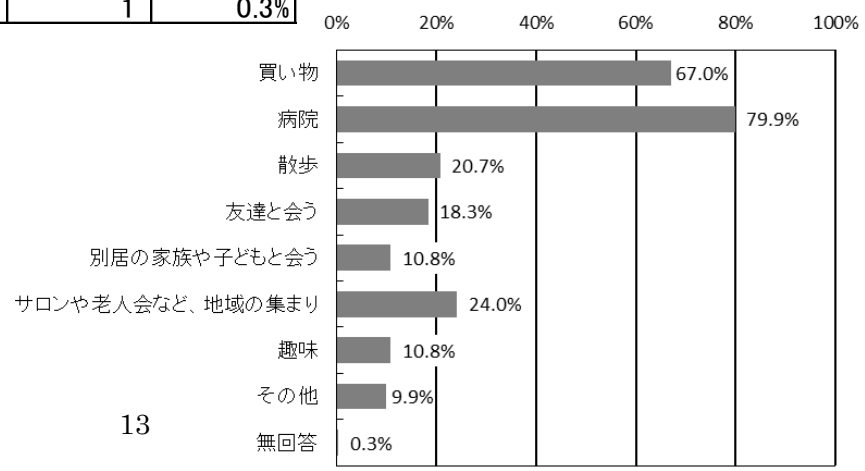


外出の理由(問 11)

外出の理由については、「病院」が 79.9%となっており最も高く、次いで「買い物」67.0%、「サロンや老人会など、地域の集まり」24.0%、「散歩」20.7%となっている。

(N=333)

	回答数	割合
買い物	223	67.0%
病院	266	79.9%
散歩	69	20.7%
友達と会う	61	18.3%
別居の家族や子どもと会う	36	10.8%
サロンや老人会など、地域の集まり	80	24.0%
趣味	36	10.8%
その他	33	9.9%
無回答	1	0.3%



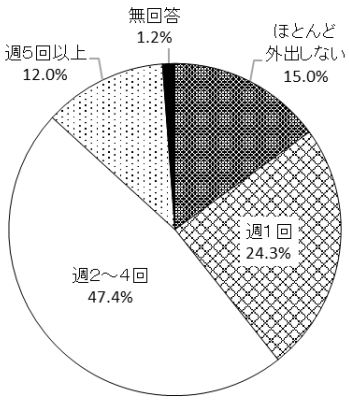
外出の頻度（問 12）

外出の頻度については、「週 2～4 回」が 47.4%と最も高くなっている。次いで「週 1 回」が 24.3%と高く、「週 5 回以上」は 12.0%、「ほとんど外出しない」は 15.0%となっている。

なお、東部校区では、「ほとんど外出しない」よりも「週 5 回以上」の方が高く、西部校区では、「ほとんど外出しない」は 0%という結果だった。

（N=333）

	回答数	割合
ほとんど外出しない	50	15.0%
週1回	81	24.3%
週2～4回	158	47.4%
週5回以上	40	12.0%
無回答	4	1.2%



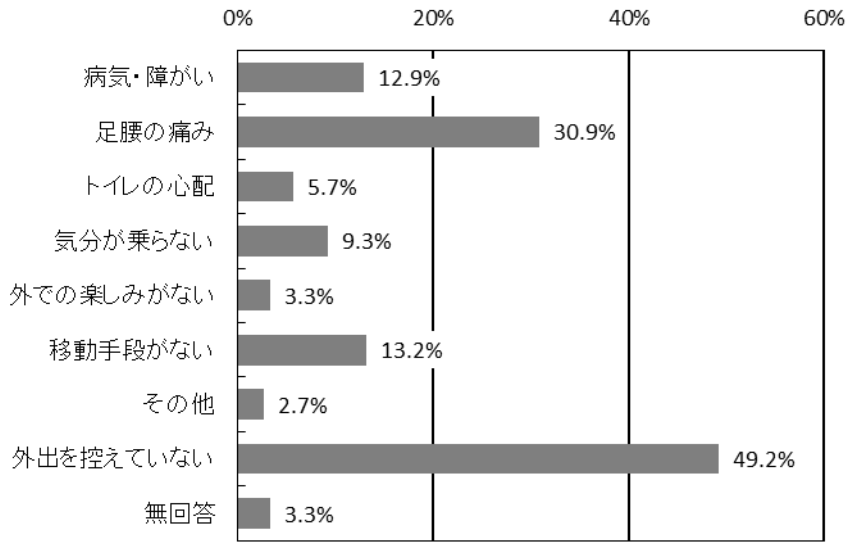
外出を控える理由（問 13）

外出を控える理由では、「足腰の痛み」30.9%が高い割合となっている。次いで、「移動手段がない」は 13.2%、「病気・障がい」は 12.9%となっている。

なお、「外出を控えていない」については 49.2%となっている。

（N=333）

	回答数	割合
病気・障がい	43	12.9%
足腰の痛み	103	30.9%
トイレの心配	19	5.7%
気分が乗らない	31	9.3%
外での楽しみがない	11	3.3%
移動手段がない	44	13.2%
その他	9	2.7%
外出を控えていない	164	49.2%
無回答	11	3.3%

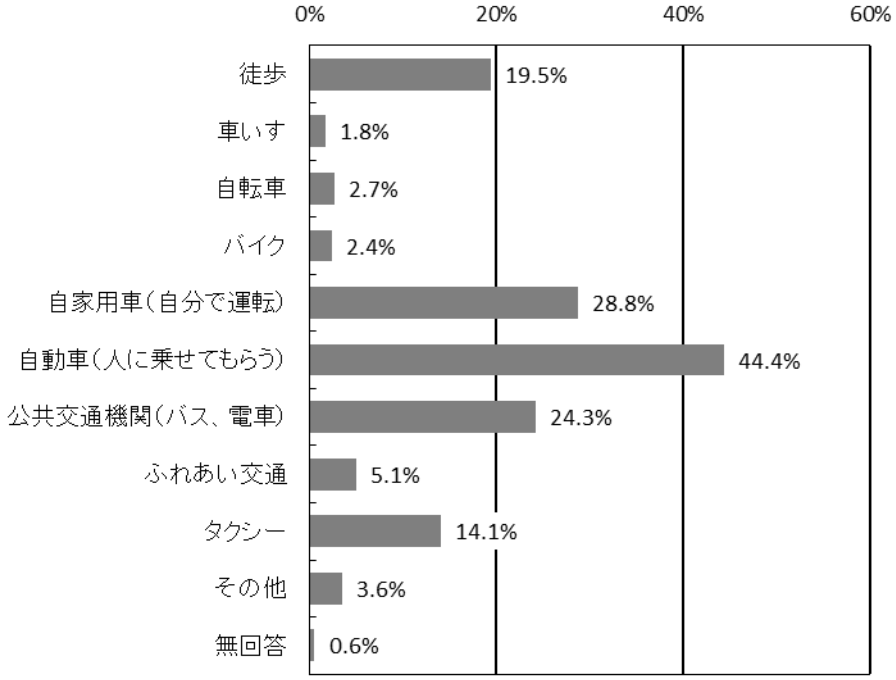


主な外出の手段(問 14)

主な外出の手段については、「自動車（人に乗せてもらう)」が 44.4%で最も高く、次いで「自家用車（自分で運転)」28.8%、「公共交通機関（バス、電車)」24.3%、「徒歩」19.5%の順となっている。
しかし、今市校区以外の３つの校区では、「公共交通機関（バス、電車)」が 2 番目に高くなっている。

（N=333）

	回答数	割合
徒歩	65	19.5%
車いす	6	1.8%
自転車	9	2.7%
バイク	8	2.4%
自家用車(自分で運転)	96	28.8%
自動車(人に乗せてもらう)	148	44.4%
公共交通機関(バス、電車)	81	24.3%
ふれあい交通	17	5.1%
タクシー	47	14.1%
その他	12	3.6%
無回答	2	0.6%



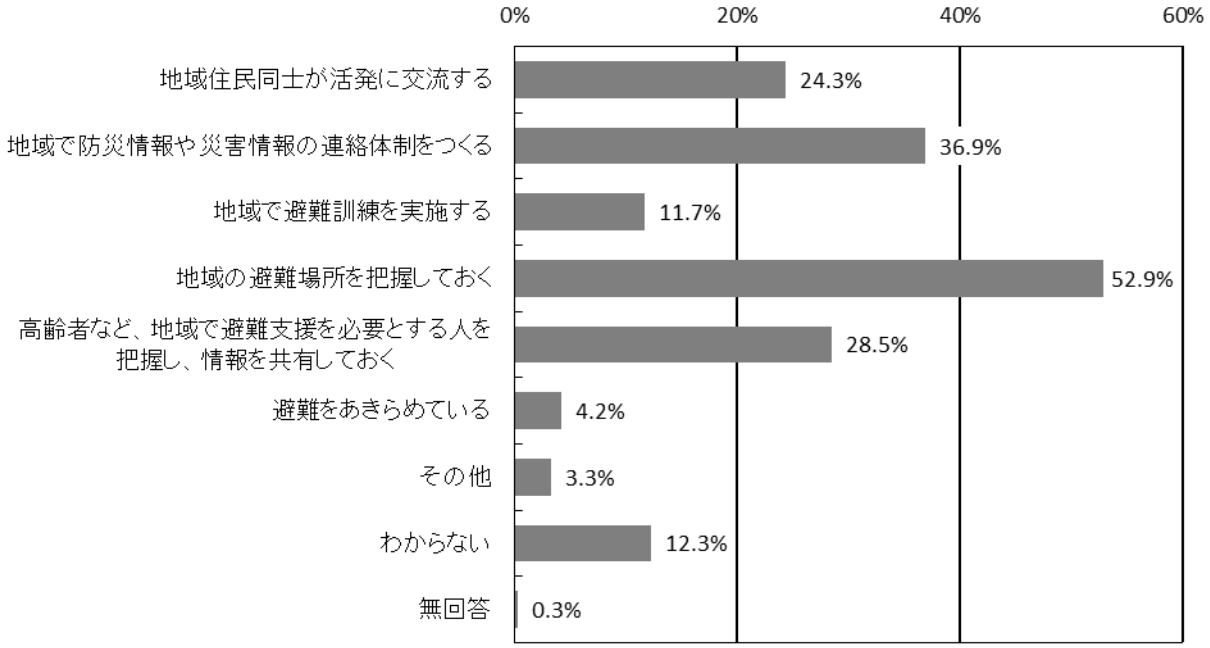
基本目標4:「安心・安全をつくる」に関する設問

災害に備えた地域ぐるみの準備とは（問 18）

災害に備えた地域ぐるみの準備については、「地域の避難場所を把握しておく」が 52.9%で最も高く、次いで「地域で防災情報や災害情報の連絡体制をつくる」36.9%、「高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく」28.5%、「地域住民同士が活発に交流する」24.3%の順となっている。

なお、「避難をあきらめている」は 4.2%、「わからない」は 12.3%となっている。

しかし、東部校区では、「高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく」46.4%が２番目に高くなっている。



第4章　野津原地区の活動計画と策定までのプロセス

（1）目標と具体的取り組み

実態調査や話し合いから出た意見をふまえ、以下の取り組みを考えました。

野津原地区社協の目標１

見守り活動の強化を図り、地域の困りごとの早期把握に努めます
（東部校区・中部校区・西部校区・今市校区）

今回の調査結果では、見守り活動に対し、多くの方が「安心感」を感じているとの結果がでました。しかし、一方で、野津原地区における見守り活動の多くは民生委員を中心に行われていますが、対象者数が多い、見守りの区域が広域であるなど活動上の課題もあります。

そこで、今後も、この活動上の課題を解決し、高齢者の安否確認や困りごとの早期把握などを充実させていきます。

活動の方向性（具体的取り組み）

●自治会ごとに福祉協力員等を設置し、見守りを担当するふれあい対象者の振り分けを行います。（中部校区・今市校区）

●概ね自治会での話し合いを開催していきます。（東部校区・中部校区・西部校区・今市校区）

●校区単位での話し合いを開催し、自治会で出た意見をもとに活動状況の共有や生活課題への対策の検討を行います。（東部校区・中部校区・西部校区）

策定までのプロセス

≪「話し合い」の場で出た意見≫

～現状・課題～

・民生委員と自治会長の連携は、十分にとれていないと思われる。やはり、見守り活動を充実させるために自治会長の協力は必要。（東部校区・西部校区・中部校区・今市校区）

・見守り活動の実態として民生委員だけが情報を知っており、自治会長が知らないこともよくある。民生委員と自治会長の情報共有が大事。（東部校区・西部校区）

・自治会長が隣保班長に声をかけてくれて、隣保班長がふれあい協力者になってくれることもある。（中部校区）

・自治会長と民生委員が連携することで十分な自治会もあると思う。福祉協力員等の案もあるが、自治会によって状況は異なるので、柔軟にすすめるべき。（中部校区）

・世帯数の少ない自治会だと、少しでも元気で動ける人は、みんな健康推進員や婦人会など何らかの役を担っている。見守りの新たな担い手は理想的だが、役のない人から選出するのは難しい。（今市校区）

・一部の民生委員は対象者が多く、負担が大きすぎると思う。（今市校区）

～提案・対応策～

・自治会ごとに１～2 名の福祉協力員等のような担い手を地区社協や自治会長などからの委嘱で配置することも一つの方法。ただ、以前にそうした取り組みを検討したが、自治会からの協力が得られなかったので、方法については検討が必要。（東部校区）

・まちづくり協議会では、毎月 1 回は話し合いを開催している。ふれあい活動に関する話し合いメンバーとほぼ重なるので、まちづくり協議会のうちの部会の一つのような形で開催してはどうか。（西部校区）

・見守り活動に協力してもらう担い手は、「健康推進員」のような明確な肩書、役割で委嘱したら活動がしやすいのではないか。また、活動内容もサロン運営の協力なども含めて検討してはどうか。（今市校区）

野津原地区社協の目標２

高齢者の集いの場を充実し、「孤立防止」「健康づくり」をすすめます
（中部校区・西部校区・今市校区）

今回の調査結果で、「高齢者の集いの場」への期待が高いことが分かりました。現状としては、地域ふれあいサロンや交流拠点などの社会資源の状況は自治会ごとに異なり、野津原地区の「広域な地域」という特徴から交流拠点まで行けない人も少なからずいると考えられます。

そうした状況を踏まえながら、高齢者の集いの場の充実を図っていきます。

活動の方向性（具体的取り組み）

●集いの場の運営における協力者を募集します。（中部校区・西部校区・今市校区）
●既存の高齢者サロンを中心とした合同サロンを開催します。（中部校区・西部校区・今市校区）
●既存の場と連動したお茶飲み会を開催します。（今市校区）
●会場まで行けない人への移動支援の方法を検討していきます。（中部校区・西部校区・今市校区）
●サロン未設置自治区での集いの場づくりをすすめます。（中部校区）

策定までのプロセス

≪「話し合い」の場で出た意見≫

～現状・課題～

・交流の場を作って、みんなで互いに気付き合う見守りも大事。（西部校区）
・サロンは、特に一人暮らしの方が生活する上での安心感につながる活動だと思う。（西部校区）
・「高齢なので、そっとしておいてほしい」との声も聞くが、サロンのような活動がないと体力低下や認知症の進行にもつながる。湛水自治会でも地域ふれあいサロンができたらよいのだが。（西部校区）
・校区全体での集いとなると、かなり離れているので、集まりにくいと考えられる。（西部校区）
・距離、体力的な問題などで交流の場まで行けない人も少なからずいる。（西部校区・中部校区・今市校区）
・現在、一人で参加ができない人への移動支援を自治会ごとに行っている。（西部校区）
・移動の問題で交流の場に参加できない人へのなんらかの支援が必要と思われる。近隣同士で誘い合ったり、マイクロバスを借りたりと方法を検討していくべき。（中部校区）
・自治区の世帯が少ないと、自治区ごとで何か活動するのは厳しい。（今市校区）

～提案・対応策～

・校区全体の交流の場としては、西部小学校の体育館が使用できるかも。まちづくり協議会が通常、そこを使っていることから連携が大事。（西部校区）
・毎年サロン代表者の交流会をしている。サロン活動をしている人の知恵を借りて、サロンが無いところにサロンが開設できたら良いと思う。（中部校区）
・サロンのない地域で年１～2 回、サロン行事を開催してはどうか（中部校区）
・移動の問題で交流の場に参加できない人に対しては近隣同士で誘いあったり、マイクロバスを借りたりと方法を検討していくべき。（中部校区）
・公民館に落語の人を呼ぶなど定期的に集まる機会を作ると、高齢者が喜ぶのではないか。（今市校区）
・山荘跡地がグラウンドゴルフ場になって、元気な高齢者は週３回ほど出てきている。グラウンドゴルフの後にお茶の時間を作り、グラウンドゴルフができない人も集まれるようにするとよいのでは。（今市校区）
・定期的に健康増進センターに集まれると良い。既存の社会資源を活用していくことが大事。（今市校区）
・移動手段と居場所づくりは連動して考えた方がよい。（今市校区）
・交流の場に行けない人に対しては、近所の人同士の乗り合わせなどで支援するしかない。ただし、事故があった時の対応に関する規約や同意書を作って行い、安心して活動できるようにすべき。（今市校区）

野津原地区社協の目標３

軽微な生活の困りごとを抱えた人を地域で支える仕組みづくりをすすめます
（東部校区・中部校区）

実態調査から、「買い物」「草取り」「家具の移動」等日常生活の中でお手伝いを望んでいる高齢者が一定数いることが分かりました。一方で、民生委員など馴染みのある人の裁量や善意で対応している状況があり、一部の人に負担が偏っていることが課題として挙がりました。

そこで、一人暮らしなど家族や近所に頼れる人がいない人でも気軽にお手伝いを依頼できる仕組みづくりを検討します。

活動の方向性（具体的取り組み）

●地域で行う支援内容を検討していきます。（東部校区・中部校区）
●利用方法の整理や事務局体制の構築を目指します。（東部校区・中部校区）
●支援に協力してくれるボランティア募集（個人や団体等）を行います。（東部校区・中部校区）

策定までのプロセス

≪「話し合い」の場で出た意見≫

～現状・課題～

・実態調査の結果から、生活上の困りごとを抱えた人は一定数いるのが現状。そうした人を何らかの方法により地域で支えていければ良い。（東部校区）
・民生委員が見守り活動を行う中、「買い物に連れて行ってほしい」などちょっとした生活上の困りごとを抱えている方を把握することもよくあるが、基本的に民生委員の役割となっていない。（東部校区）
・本当は、民生委員がすべきではないが、ちょっとした手助けをせざるを得ないこともある。（中部校区）
・田畑を持っている人が多いので、草むしりのお願いが多い。頻繁にしないといけないので、業者等に頼むと費用負担が大きい。（中部校区）
・家族が一緒に住んでいないと何か困ったことを頼む人がいないみたい。（中部校区）
・近所の対象者の具合が悪くなり病院に連れて行くと、事情を知らない人から、「民生委員が病院に連れて行ってくれる」と思われて困った。（中部校区）

～提案・対応策～

・中にはやむを得ず、または、善意で支援を行っている人もいるかと思うが、個人の判断ではなく、ルール化や組織化をすすめ、誰もが利用しやすい仕組みをつくるべき。（東部校区）
・支援活動を行うためのボランティアは、有償活動として募集した方が良い。また、低額な有償サービスの方が頼む側も頼みやすいと思う。（東部校区・中部校区）
・軽度生活支援の仕組みは良いかと思うが、協力してくれる人は果たしているのだろうか？いたとしても自治会ごとにばらつきは出ると思われる。（中部校区）
・有償サービスとして、小さなことからでも支援をすることで、地域住民同士の関係性が良くなり、困った時に気軽に頼んだり、相談できるような昔ながらの雰囲気ができてくるのではないか。（中部校区）

(2)計画策定メンバー

【野津原地区計画策定メンバー】

	団体名・所属	役職	氏名
1	野津原地区社会福祉協議会	会長（自治会連絡協議会会長）	分藤　靖弘
2	野津原地区社会福祉協議会	副会長（自治会連絡協議会中部校区会長）	奥野　淳司
3	野津原地区社会福祉協議会	副会長（自治会連絡協議会西部校区会長）	森永　信一
4	野津原地区社会福祉協議会	副会長（自治会連絡協議会今市校区会長）	和田　孝文
5	野津原地区社会福祉協議会	理事（地域福祉推進委員）	工藤　富士隆
6	野津原地区社会福祉協議会	東部校区福祉推進委員	斉藤　耕一
7	野津原地区社会福祉協議会	中部校区福祉推進委員	佐藤　克治
8	野津原地区社会福祉協議会	西部校区福祉推進委員	和田　清秀
9	野津原地区社会福祉協議会	今市校区福祉推進委員	後藤　文男
10	野津原地区社会福祉協議会	事務局長	小井手　恵子
11	野津原地区社会福祉協議会	理事(野津原地区民生児童委員協議会会長)	裸野　将紀
12	野津原地区社会福祉協議会	理事（野津原地区老人クラブ連合会会長）	河野　博匡
13	野津原地区社会福祉協議会	理事（ボランティアななせ生きがいクラブ代表）	雨川　尚登
14	野津原地区社会福祉協議会	理事（野津原地区青少年健全育成協議会代表）	三輪　國典
15	野津原地区社会福祉協議会	理事（野津原町商工会会長）	大久保　利美
16	野津原地区社会福祉協議会	理事（福祉施設代表）	佐藤　順子
17	野津原地区社会福祉協議会	理事（身体障がい者福祉協議会野津原支部代長）	立川　正行
18	野津原地区社会福祉協議会	理事（有識者）	加茂　公美
19	野津原地区社会福祉協議会	監事	一万田　幸愛
20	野津原地区社会福祉協議会	監事	工藤　　貢

【東部校区計画策定メンバー】

	団体名・所属	役職	氏名
1	野津原地区社会福祉協議会	東部校区福祉推進委員	斉藤　耕一
2	東部校区自治会連絡協議会	会長（柿野自治会長）	分藤　靖弘
3	野津原地区民生委員児童委員協議会 東部校区自治会連絡協議会	福宗一・福宗二 福宗一自治会長	裸野　将紀
4	野津原地区民生委員児童委員協議会	廻栖、廻栖住宅、新界住宅、看大住宅	福岡　美由紀
5	野津原地区民生委員児童委員協議会	入蔵、吉熊	川田　正明
6	野津原地区民生委員児童委員協議会	恵良、ななせ	森　貞子
7	野津原地区民生委員児童委員協議会	小屋鶴住宅、新川（健康推進員）	大久保　政則
8	野津原地区民生委員児童委員協議会	本町、愛宕住宅、朝風館	渡邉　祥子
9	野津原地区民生委員児童委員協議会	新町、舟ヶ平	小野　朗友
10	廻栖老人クラブ	会長	加藤　賢之輔
11	入蔵健康サロン	代表（健康推進員）	松葉　敏郎
12	新町区ふれあいサロン	代表	高屋　克洋
13	ボランティア	活動者	田邊　正明
14	ボランティア	活動者	小野　宣子

【西部校区計画策定メンバー】

	団体名・所属	役職	氏名
1	野津原地区社会福祉協議会	西部校区福祉推進委員	和田　清秀
2	西部校区自治会連絡協議会	会長（下詰自治会長）	森永　信一
3	西部校区自治会連絡協議会	上詰自治会長	工藤　政光
4	西部校区自治会連絡協議会	湛水自治会長	和田　富義
5	湛水自治公民館	館長	和田　公彦
6	野津原地区民生委員児童委員協議会	原村、下詰、長尾台	佐藤　サツ子
7	野津原地区民生委員児童委員協議会	上詰、湛水（健康推進員）	米村　美恵子
8	老人クラブ連合西部・今市校区	会長（下詰老人クラブ）	佐藤　纐纈
9	下詰にこにこ交流サロン	代表	佐藤　安生

【中部校区計画策定メンバー】

	団体名・所属	役職	氏名
1	野津原地区社会福祉協議会	中部校区福祉推進委員	佐藤　克治
2	中部校区自治会連絡協議会	会長（矢ノ原自治会長）	奥野　淳司
3	中部校区自治会連絡協議会	副会長（今畑自治会長）	一万田　康彦
4	野津原地区民生委員児童委員協議会	今畑、田ノ口、太田	工藤　初司
5	野津原地区民生委員児童委員協議会	矢ノ原	赤星　美津子
6	野津原地区民生委員児童委員協議会	竹の内、柿野、竹の内住宅	佐藤　カヨ子
7	野津原地区民生委員児童委員協議会	原村、下詰、長尾台	佐藤　サツ子
8	野津原地区民生委員児童委員協議会	辻原、岡倉、日方、羽原、沢田	熊谷　智恵美
9	老人クラブ連合中部校区	会長（矢ノ原老人クラブ）	河野　博匡
10	秋葉楽しもう会	代表（健康推進員）	工藤　正康
11	太田いきいきサロン	代表	工藤　忠生
12	ななせ生きがいクラブ	代表	雨川　尚登
13	自主防災会	田ノ口自治会自主防災士	小野　信一

【今市校区計画策定メンバー】

	団体名・所属	役職	氏名
1	野津原地区社会福祉協議会	今市校区福祉推進委員 （今市町老人クラブ会長）	後藤　文男
2	今市校区自治会連絡協議会	会長（石合自治会長）	和田　孝文
3	今市校区自治会連絡協議会	杵ヶ原自治会長	後藤　義信
4	今市校区自治会連絡協議会	上石合自治会長	甲斐　隆司
5	自主防災会	小原自治会自主防災士	大神　明美
6	野津原地区民生委員児童委員協議会	荷小野、杵ヶ原、石合、山中、小原、高沢	山片　松子
7	野津原地区民生委員児童委員協議会	今市町、摺、練ヶ迫	工藤　けい子
8	野津原地区民生委員児童委員協議会	石合原、白家、上石合、一本櫟 （石合原ふれあいサロン）	権藤　喜久江

(3)実施経過

開催日	内容
５月２４日（金）１９：００～	野津原地区社協総会（事業実施計画）
５月２５日（土）～７月１日（月）	調査対象整備活動
７月１８日（木）９：３０～	実態調査活動説明会
７月１９日（金）～８月３１日（土）	実態調査実施期間
１１月１９日（火）１６：００～	実態調査結果報告（野津原民児協定例会）
１２月６日（金）１８：３０～	事務局会議
１２月１７日（火）１８：３０～	校区福祉推進委員委嘱及び推進委員会議
１月２１日（火）１７：３０～	第１回地区社協話し合い（実態調査報告及び各校区話し合いテーマに関する意見交換）
２月７日（金）１９：００～	今市校区第１回話し合い（校区実態調査報告及び意見交換）
２月１０日（月）１９：００～	中部校区第１回話し合い（校区実態調査報告及び意見交換）
２月１４日（金）１９：００～	西部校区第１回話し合い（校区実態調査報告及び意見交換）
２月２８日（金）１９：００～	今市校区第２回話し合い（校区計画目標案の策定）
３月　３日（火）１９：００～	中部校区第２回話し合い（校区計画目標案の策定）
３月　６日（金）１９：００～	西部校区第２回話し合い（校区計画目標案の策定）
３月　７日（土）１９：００～	東部校区第１回話し合い（校区実態調査報告及び意見交換）
３月１６日（月）１８：３０～	東部校区第２回話し合い（校区計画目標案の策定）
６月１５日（月）～６月３０日（火）	活動計画の書面同意確認（最終まとめ）

お忙しい中、ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。
今後とも、野津原地区の地域福祉の発展のために、ご協力いただきますよう
お願い致します。

第5章　資料編

(1)実態調査票

あなたご自身についておうかがいします。

【問１】あなたの性別を教えてください。

１）男性　　２）女性

【問２】あなたの年齢を教えてください。

１）50 歳未満　　２）50～59 歳　　３）60～64 歳　　４）65～69 歳
５）70～74 歳　　６）75～79 歳　　７）80～84 歳　　８）85 歳以上

【問３】居住形態を教えてください。

１）一軒家（一戸建て）・持ち家　　２）一軒家（一戸建て）・借家
３）集合住宅・持ち家　　４）集合住宅・借家　　５）公営住宅
６）その他（　　）

【問４】家族構成を教えてください。

１）ひとり暮らし　　２）夫婦のみ　　３）子どもと同居　　４）兄弟・親族と同居
５）その他（　　）

【問５】今のお住まいに住んでからの居住年数を教えてください。

１）１年未満　　２）１年以上～３年未満　　３）３年以上～５年未満
４）５年以上～10 年未満　　５）１０年以上～20 年未満　　６）２０年以上

【問６】あなたの健康状態はどうですか。（○はいくつでも）

１）健康である　　２）通院している　　３）通院していないが、体調がすぐれない
４）歩くのが不自由　　５）寝たきり状態
６）その他（　　）

日常の生活についてお尋ねします。

【問 7】日常生活のなかで、困ったことがあれば教えてください。（○はいくつでも）

1）炊事　　2）掃除　　3）洗濯　　4）買い物　　5）ゴミ出し
6）布団干し　　7）草とり　　8）電球の交換　　9）家具の移動
10）その他（　　）
11）特になし

【問 8】その他に、困ったことがあれば教えてください。（○はいくつでも）

１）医療や介護のこと　　２）経済的なこと　　３）地域の人とのつきあい
４）その他（　　）　　５）困っていることはない

【問９】困った時に相談する相手はいますか。（○はいくつでも）

１）家族・親族　　２）友人・知人　　３）自治会長　　４）民生委員
５）ふれあい協力者　　６）専門家（医師、地域包括支援センターなど）
７）その他（　　）　　８）相談できる人はいない

【問１０】困りごとについて、自分で出来なくなったときに、ご近所の人などからお手伝いに力を借りたいと思いますか。

１）誰でもいいから力を借りたい
２）ご近所などの顔見知りの人から力を借りたい
３）顔見知りではない人から力を借りたい

４）誰からも力を借りたくない
５）今は分からない

日常的な外出についてお尋ねします

【問１１】どのような理由で外にお出かけになることが多いですか。（○はいくつでも）

１）買い物　２）病院　３）散歩　４）友達と会う　５）別居の家族や子どもと会う
６）サロンや老人会など、地域の集まり　７）趣味　８）その他（　　）

【問１２】お出かけの頻度はどの位ですか。

１）ほとんど外出しない　２）週１回　３）週２～４回　４）週５回以上

【問１３】以下の理由のため、外出を控えることがあれば教えてください。（○はいくつでも）

１）病気、障がい　２）足腰の痛み　３）トイレの心配　４）気分が乗らない
５）外での楽しみがない　６）移動手段がない　７）その他（　　）
８）外出を控えていない

【問１４】外出する際の主な移動手段は何ですか。（○はいくつでも）

１）徒歩　２）車いす　３）自転車　４）バイク
５）自家用車（自分で運転）　６）自動車（人に乗せてもらう）
７）公共交通機関（バス、電車）　８）ふれあい交通　９）タクシー
10）その他（　　）

ご近所付き合いについてお尋ねします。

【問１５】あなたは、日頃、一番親しいご近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。

１）何か困ったときに助けてくれる人がいる　２）困ったときに相談する人がいる
３）互いに訪問しあう人はいる　４）立ち話をする人はいる
５）顔が合えばあいさつを交わす人はいる　６）ほとんど付き合いがない

【問１６】日常でのご近所付き合いについて、どのようにお考えですか。

１）人と関わることは必要だと思うし、している
２）人と関わることは必要だと思うが、できていない
３）あまり人と関わりたくないと思っている
４）その他（　　）

【問１７】あなたの住んでいる地域にこれから必要だと思われる「住民同士がつながる場」とはどんな場だと思いますか。（○はいくつでも）

１）地域の人が気軽にお茶のみなどで寄れる場　２）困ったことを相談できる場
３）高齢者が集まって運動や体操が出来る場
４）地域のために必要なボランティア活動を考える場
５）子どもと大人がふれあえる世代間の交流の場
６）子育て中の親子が集える場　７）退職後の男性が集える場
８）その他（　　）

【問１８】災害時に地域住民が助け合って避難するためには、日頃から地域ぐるみでどのような準備をすればよいと思いますか。（○はいくつでも）

１）地域住民同士が活発に交流する
２）地域で防災情報や災害情報の連絡体制をつくる
３）地域で避難訓練を実施する
４）地域の避難場所を把握しておく
５）高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく
６）避難をあきらめている
７）その他（　　）
８）わからない

住民同士の「ふれあい活動（見守り、声かけ活動）」についてお尋ねします。

【問１９】「ふれあい活動（見守り、声かけ活動）」で、感じることを教えてください。（○はいくつでも）

１）見守られているという安心感がある
２）何かあったときに相談できる相手がいるという安心感がある
３）実際に困った際に助けてもらったことがある
４）支援していただいて申し訳ないと思うときがある
５）いつも見られているのではないかと思うときがある
６）役立っていると思わない
７）その他（　　）

【問２０】あなたは地域の行事や活動に協力してみたいと思いますか。

１）既に協力している
２）可能な範囲で協力をしてみたい
３）協力したいとは思わない
４）その他（　　）

【問２１】最後に、感想や意見があればご自由にお書きください。

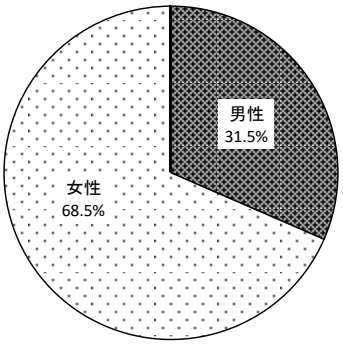
調査へご協力いただき、ありがとうございました。

（2）実態調査集計結果

問 1	あなたの性別を教えてください。

（N=333）

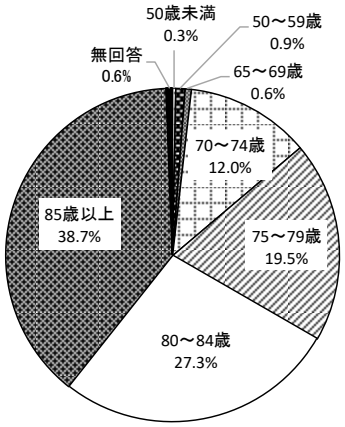
	回答数	割合
男性	105	31.5%
女性	228	68.5%



問 2	あなたの年齢を教えてください。

（N=333）

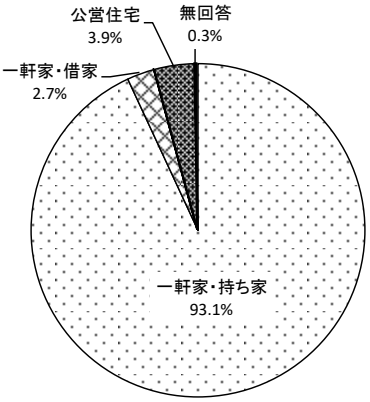
	回答数	割合
50歳未満	1	0.3%
50～59歳	3	0.9%
60～64歳	0	0.0%
65～69歳	2	0.6%
70～74歳	40	12.0%
75～79歳	65	19.5%
80～84歳	91	27.3%
85歳以上	129	38.7%
無回答	2	0.6%



問 3	居住形態を教えてください。

（N=333）

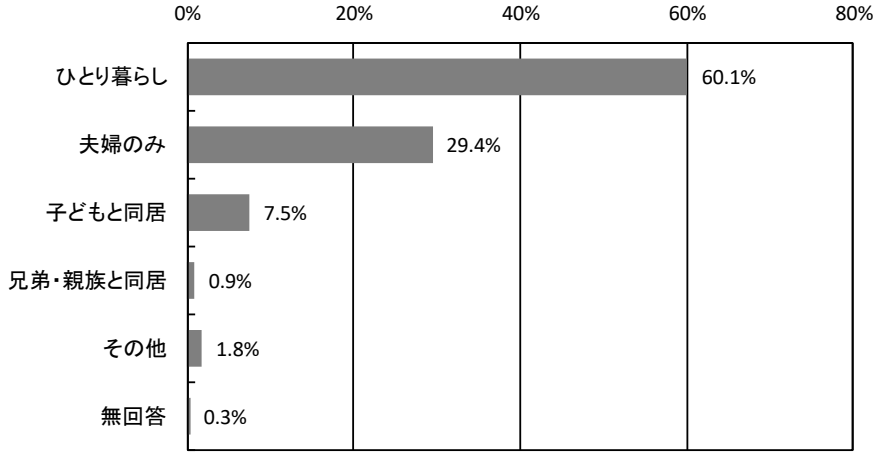
	回答数	割合
一軒家・持ち家	310	93.1%
一軒家・借家	9	2.7%
集合住宅・持ち家	0	0.0%
集合住宅・借家	0	0.0%
公営住宅	13	3.9%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.3%



問 4	家族構成を教えてください。

（N=333）

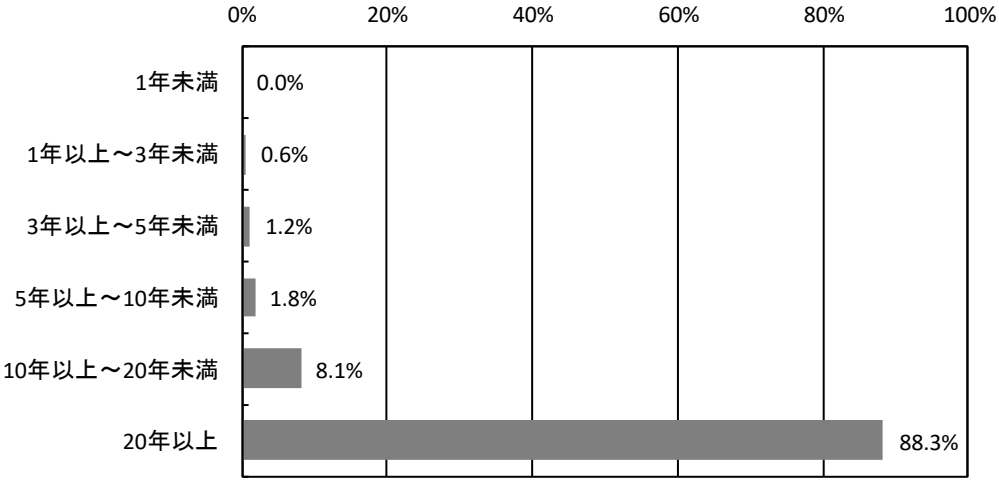
	回答数	割合
ひとり暮らし	200	60.1%
夫婦のみ	98	29.4%
子どもと同居	25	7.5%
兄弟・親族と同居	3	0.9%
その他	6	1.8%
無回答	1	0.3%



問 5	今のお住まいに住んでからの居住年数を教えてください。

（N=333）

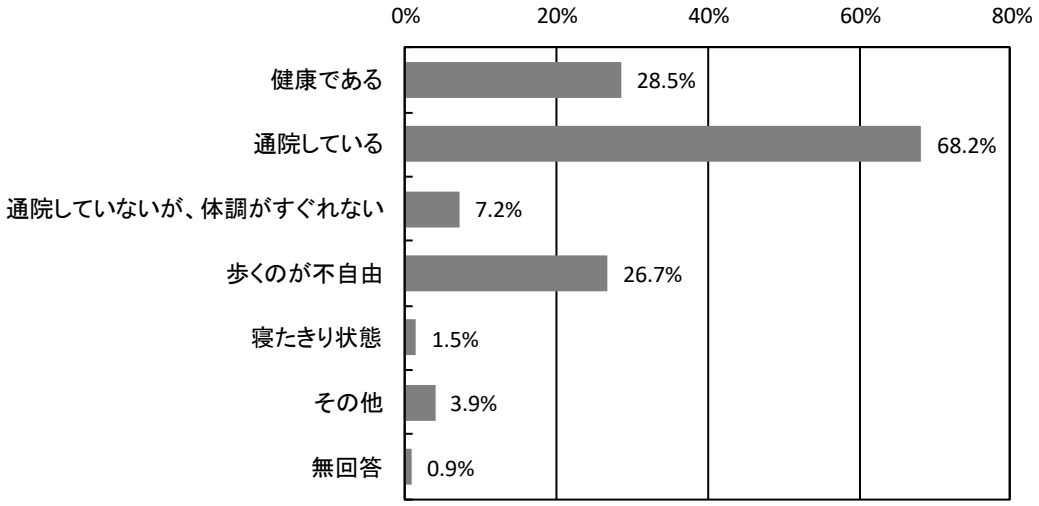
	回答数	割合
1年未満	0	0.0%
1年以上～3年未満	2	0.6%
3年以上～5年未満	4	1.2%
5年以上～10年未満	6	1.8%
10年以上～20年未満	27	8.1%
20年以上	294	88.3%



問 6	あなたの健康状態はどうですか。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
健康である	95	28.5%
通院している	227	68.2%
通院していないが、体調がすぐれない	24	7.2%
歩くのが不自由	89	26.7%
寝たきり状態	5	1.5%
その他	13	3.9%
無回答	3	0.9%



※複数回答

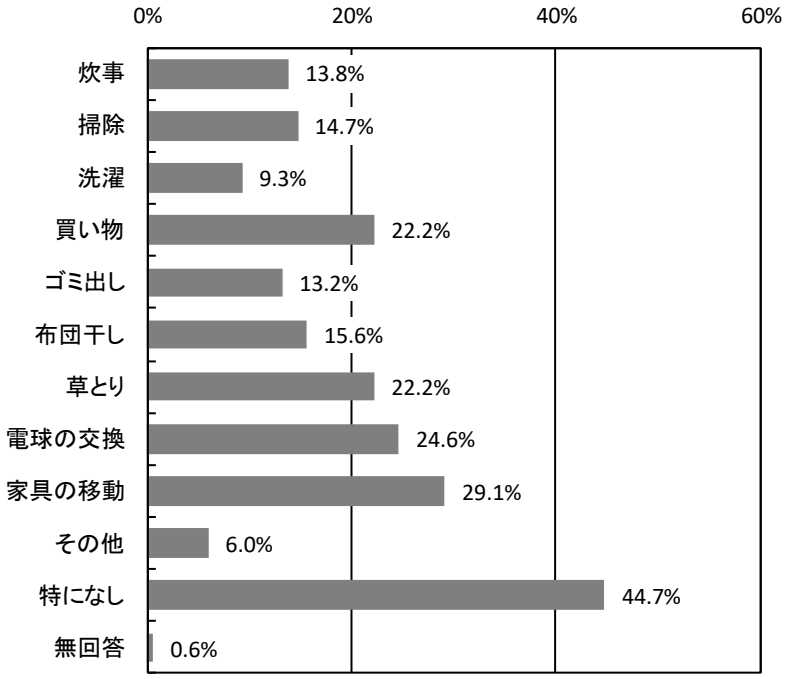
（%）

		サンプル数	健康である	通院している	通院していないが、体調がすぐれない	歩くのが不自由	寝たきり状態	その他	無回答
全　体		333	28.5	68.2	7.2	26.7	1.5	3.9	0.9
年齢別	50歳未満	1	—	100.0	—	—	—	—	—
	50～59歳	3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	—	50.0	—	—	—	—	50.0
	70～74歳	40	42.5	60.0	5.0	7.5	—	2.5	2.5
	75～79歳	65	29.2	70.8	1.5	13.8	1.5	3.1	1.5
	80～84歳	91	33.0	71.4	6.6	29.7	1.1	6.6	—
	85歳以上	129	20.9	68.2	11.6	37.2	2.3	3.1	—

問 7	日常生活のなかで、困ったことがあれば教えてください。（○はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
炊事	46	13.8%
掃除	49	14.7%
洗濯	31	9.3%
買い物	74	22.2%
ゴミ出し	44	13.2%
布団干し	52	15.6%
草とり	74	22.2%
電球の交換	82	24.6%
家具の移動	97	29.1%
その他	20	6.0%
特になし	149	44.7%
無回答	2	0.6%



※複数回答

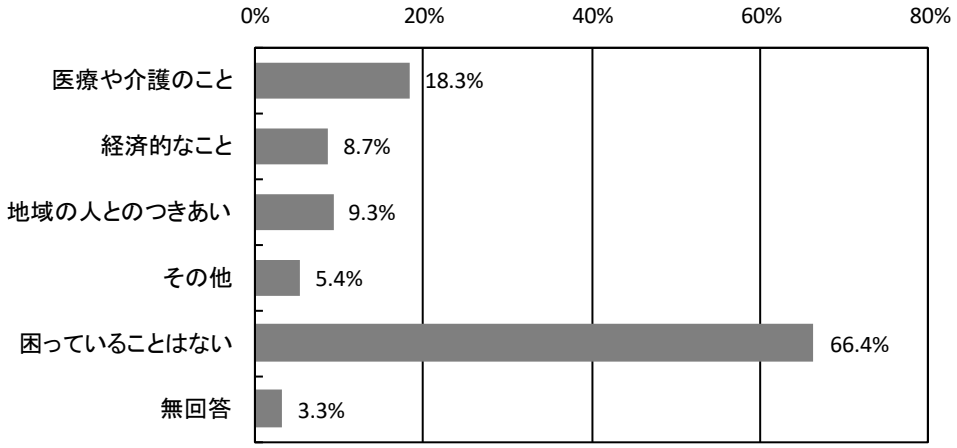
（%）

		サンプル数	炊事	掃除	洗濯	買い物	ゴミ出し	布団干し	草とり	電球の交換	家具の移動	その他	特になし	無回答
全　体		333	13.8	14.7	9.3	22.2	13.2	15.6	22.2	24.6	29.1	6.0	44.7	0.6
年齢別	50歳未満	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	50～59歳	3	—	33.3	—	—	—	—	—	—	—	—	66.7	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	70～74歳	40	7.5	7.5	5.0	5.0	2.5	2.5	5.0	10.0	12.5	2.5	70.0	—
	75～79歳	65	7.7	9.2	7.7	15.4	4.6	9.2	20.0	9.2	20.0	6.2	49.2	—
	80～84歳	91	13.2	8.8	5.5	17.6	6.6	14.3	22.0	25.3	27.5	2.2	44.0	2.2
	85歳以上	129	19.4	23.3	14.7	34.1	26.4	24.8	29.5	38.0	41.9	10.1	34.1	—

問 8	その他に、困ったことがあれば教えてください。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
医療や介護のこと	61	18.3%
経済的なこと	29	8.7%
地域の人とのつきあい	31	9.3%
その他	18	5.4%
困っていることはない	221	66.4%
無回答	11	3.3%



※複数回答

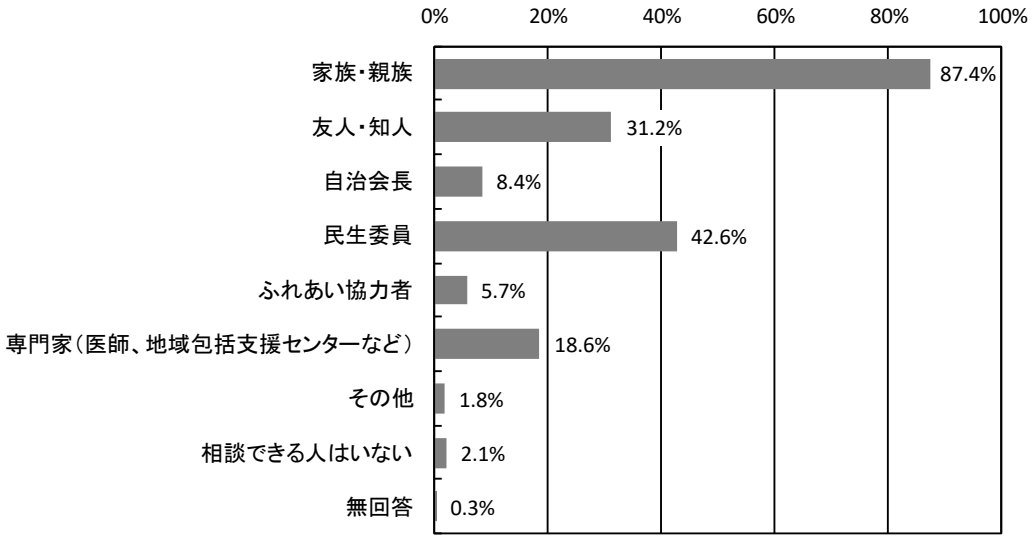
（%）

		サンプル数	医療や介護のこと	経済的なこと	地域の人とのつきあい	その他	困っていることはない	無回答
全　体		333	18.3	8.7	9.3	5.4	66.4	3.3
年齢別	50歳未満	1	―	―	―	―	100.0	―
	50～59歳	3	33.3	66.7	―	―	33.3	―
	60～64歳	0	―	―	―	―	―	―
	65～69歳	2	50.0	50.0	50.0	―	50.0	―
	70～74歳	40	7.5	15.0	―	5.0	75.0	―
	75～79歳	65	13.8	7.7	4.6	4.6	70.8	6.2
	80～84歳	91	19.8	5.5	8.8	2.2	68.1	3.3
	85歳以上	129	22.5	7.8	14.0	8.5	62.0	2.3

問 9	困った時に相談する相手はいますか。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
家族・親族	291	87.4%
友人・知人	104	31.2%
自治会長	28	8.4%
民生委員	142	42.6%
ふれあい協力者	19	5.7%
専門家（医師、地域包括支援センターなど）	62	18.6%
その他	6	1.8%
相談できる人はいない	7	2.1%
無回答	1	0.3%



※複数回答

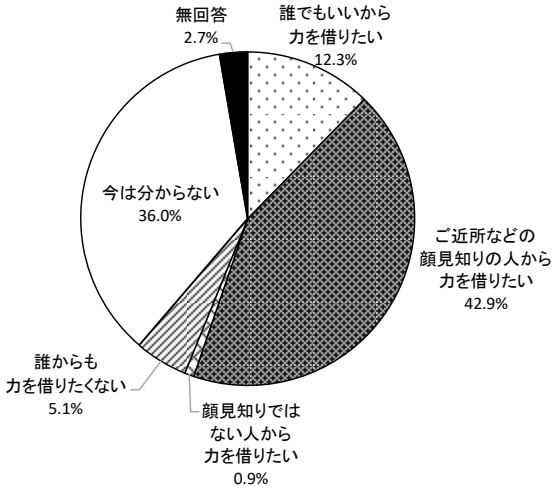
（%）

		サンプル数	家族・親族	友人・知人	自治会長	民生委員	ふれあい協力者	専門家（医師、地域包括支援センターなど）	その他	相談できる人はいない	無回答
全体		333	87.4	31.2	8.4	42.6	5.7	18.6	1.8	2.1	0.3
性別	男性	105	81.0	28.6	7.6	40.0	7.6	21.9	1.9	5.7	—
	女性	228	90.4	32.5	8.8	43.9	4.8	17.1	1.8	0.4	0.4
年齢別	50歳未満	1	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—
	50～59歳	3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	33.3	—	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	100.0	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—
	70～74歳	40	77.5	35.0	7.5	35.0	5.0	10.0	2.5	12.5	—
	75～79歳	65	90.8	43.1	10.8	32.3	4.6	13.8	—	—	1.5
	80～84歳	91	85.7	36.3	4.4	42.9	3.3	15.4	1.1	—	—
	85歳以上	129	90.7	21.7	10.9	48.8	8.5	24.0	2.3	1.6	—

問 10	困りごとについて、自分で出来なくなったときに、ご近所の人などからお手伝いに力を借りたいと思いますか。

（N=333）

	回答数	割合
誰でもいいから力を借りたい	41	12.3%
ご近所などの顔見知りの人から力を借りたい	143	42.9%
顔見知りではない人から力を借りたい	3	0.9%
誰からも力を借りたくない	17	5.1%
今は分からない	120	36.0%
無回答	9	2.7%



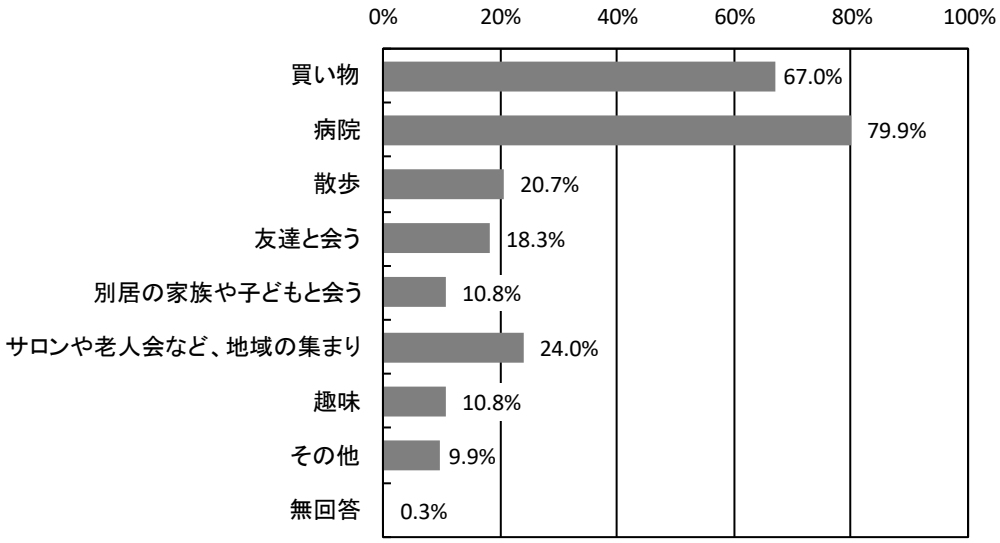
（%）

		サンプル数	誰でもいいから力を借りたい	ご近所などの顔見知りの人から力を借りたい	顔見知りではない人から力を借りたい	誰からも力を借りたくない	今は分からない	無回答
全　体		333	12.3	42.9	0.9	5.1	36.0	2.7
性別	男性	105	18.1	37.1	－	4.8	38.1	1.9
	女性	228	9.6	45.6	1.3	5.3	35.1	3.1
年齢別	50歳未満	1	－	－	－	－	100.0	－
	50～59歳	3	－	33.3	－	－	66.7	－
	60～64歳	0	－	－	－	－	－	－
	65～69歳	2	－	－	－	－	100.0	－
	70～74歳	40	5.0	37.5	－	10.0	47.5	－
	75～79歳	65	16.9	35.4	－	4.6	38.5	4.6
	80～84歳	91	11.0	51.6	2.2	3.3	28.6	3.3
	85歳以上	129	13.2	44.2	0.8	5.4	34.1	2.3

問 11	どのような理由で外にお出かけになることが多いですか。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
買い物	223	67.0%
病院	266	79.9%
散歩	69	20.7%
友達と会う	61	18.3%
別居の家族や子どもと会う	36	10.8%
サロンや老人会など、地域の集まり	80	24.0%
趣味	36	10.8%
その他	33	9.9%
無回答	1	0.3%



※複数回答

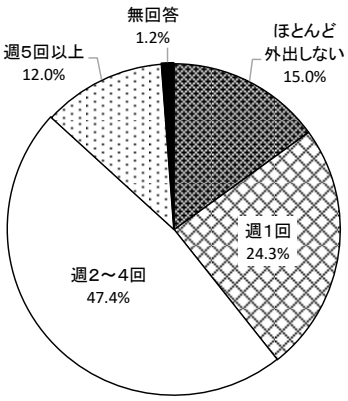
（%）

		サンプル数	買い物	病院	散歩	友達と会う	別居の家族や子どもと会う	サロンや老人会など、地域の集まり	趣味	その他	無回答
全体		333	67.0	79.9	20.7	18.3	10.8	24.0	10.8	9.9	0.3
性別	男性	105	60.0	75.2	20.0	15.2	7.6	13.3	9.5	12.4	－
	女性	228	70.2	82.0	21.1	19.7	12.3	28.9	11.4	8.8	0.4
年齢別	50歳未満	1	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－
	50～59歳	3	100.0	66.7	－	－	－	33.3	－	－	－
	60～64歳	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	65～69歳	2	100.0	100.0	100.0	－	50.0	－	－	50.0	－
	70～74歳	40	82.5	77.5	27.5	32.5	17.5	12.5	12.5	12.5	－
	75～79歳	65	86.2	76.9	15.4	21.5	10.8	26.2	15.4	9.2	－
	80～84歳	91	74.7	81.3	19.8	15.4	8.8	30.8	13.2	8.8	－
	85歳以上	129	46.5	80.6	21.7	15.5	10.1	22.5	7.0	10.1	0.8

問 12	お出かけの頻度はどの位ですか。

（N=333）

	回答数	割合
ほとんど外出しない	50	15.0%
週1回	81	24.3%
週2～4回	158	47.4%
週5回以上	40	12.0%
無回答	4	1.2%



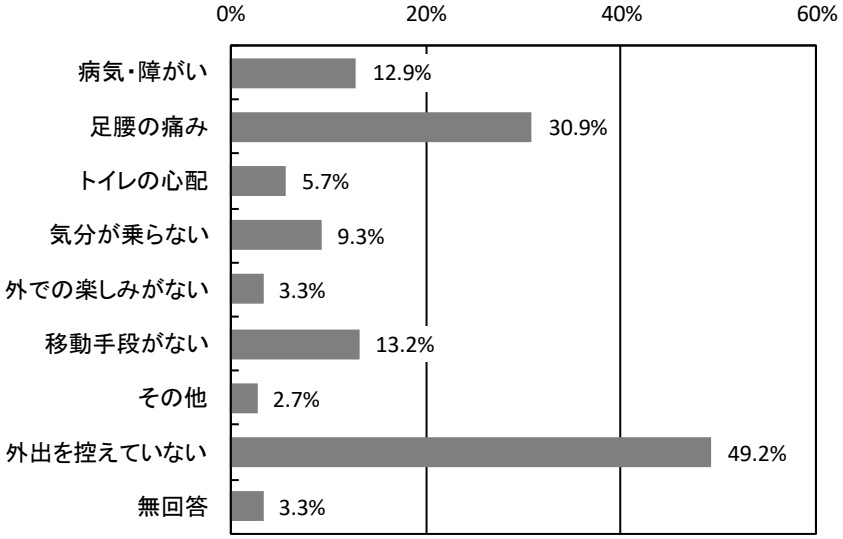
（%）

		サンプル数	ほとんど外出しない	週1回	週2～4回	週5回以上	無回答
全　体		333	15.0	24.3	47.4	12.0	1.2
性別	男性	105	13.3	13.3	50.5	21.9	1.0
	女性	228	15.8	29.4	46.1	7.5	1.3
年齢別	50歳未満	1	－	－	－	100.0	－
	50～59歳	3	33.3	－	33.3	33.3	－
	60～64歳	0	－	－	－	－	－
	65～69歳	2	－	50.0	50.0	－	－
	70～74歳	40	2.5	22.5	55.0	20.0	－
	75～79歳	65	7.7	27.7	49.2	15.4	－
	80～84歳	91	17.6	25.3	50.5	4.4	2.2
	85歳以上	129	20.9	21.7	43.4	12.4	1.6

問 13	以下の理由のため、外出を控えることがあれば教えてください。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
病気・障がい	43	12.9%
足腰の痛み	103	30.9%
トイレの心配	19	5.7%
気分が乗らない	31	9.3%
外での楽しみがない	11	3.3%
移動手段がない	44	13.2%
その他	9	2.7%
外出を控えていない	164	49.2%
無回答	11	3.3%



※複数回答

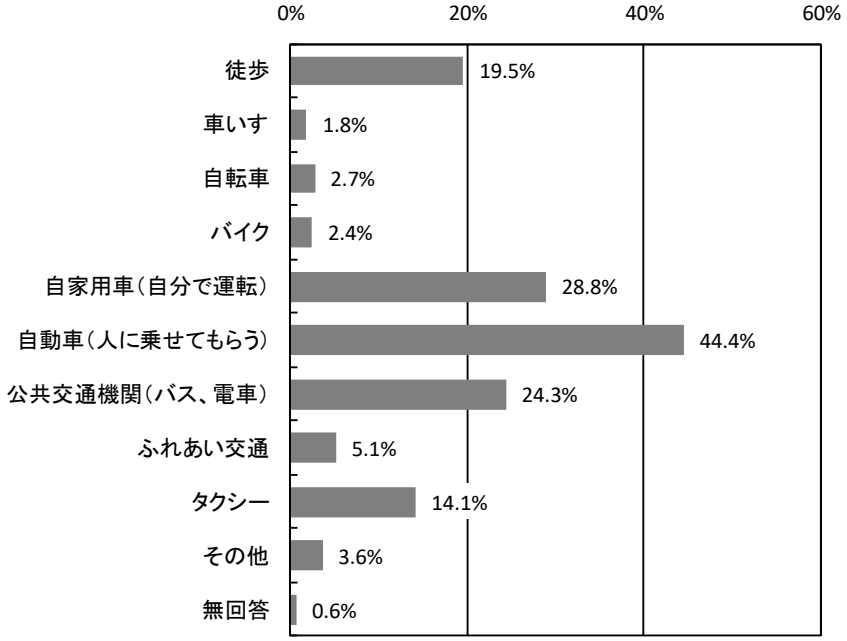
（%）

		サンプル数	病気・障がい	足腰の痛み	トイレの心配	気分が乗らない	外での楽しみがない	移動手段がない	その他	外出を控えていない	無回答
全　体		333	12.9	30.9	5.7	9.3	3.3	13.2	2.7	49.2	3.3
年齢別	50歳未満	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	50～59歳	3	—	—	33.3	33.3	—	—	—	33.3	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	50.0	50.0	—	50.0	—	—	—	50.0	—
	70～74歳	40	7.5	17.5	—	10.0	—	5.0	2.5	67.5	2.5
	75～79歳	65	10.8	24.6	3.1	6.2	—	6.2	—	58.5	4.6
	80～84歳	91	12.1	26.4	5.5	11.0	3.3	16.5	3.3	48.4	5.5
	85歳以上	129	15.5	41.1	8.5	8.5	6.2	17.1	3.9	40.3	1.6

問 14	外出する際の主な移動手段は何ですか。（○はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
徒歩	65	19.5%
車いす	6	1.8%
自転車	9	2.7%
バイク	8	2.4%
自家用車（自分で運転）	96	28.8%
自動車（人に乗せてもらう）	148	44.4%
公共交通機関（バス、電車）	81	24.3%
ふれあい交通	17	5.1%
タクシー	47	14.1%
その他	12	3.6%
無回答	2	0.6%



※複数回答

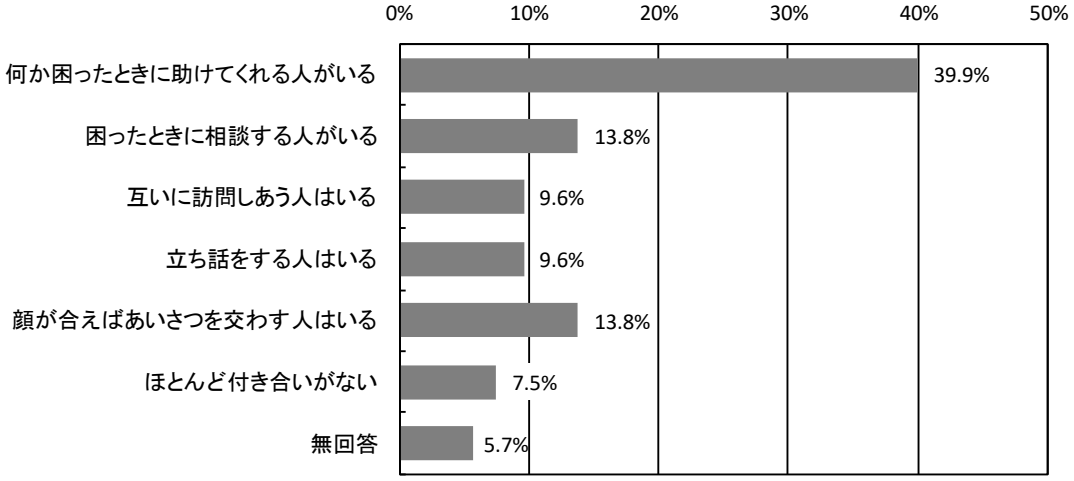
（%）

		サンプル数	徒歩	車いす	自転車	バイク	自家用車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	公共交通機関（バス、電車）	ふれあい交通	タクシー	その他	無回答
全　体		333	19.5	1.8	2.7	2.4	28.8	44.4	24.3	5.1	14.1	3.6	0.6
年齢別	50歳未満	1	100.0	－	－	－	－	100.0	－	－	－	－	－
	50～59歳	3	66.7	33.3	33.3	－	－	－	33.3	－	33.3	－	－
	60～64歳	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	65～69歳	2	100.0	－	－	－	50.0	－	50.0	－	－	－	－
	70～74歳	40	20.0	－	10.0	2.5	52.5	10.0	37.5	2.5	7.5	－	－
	75～79歳	65	21.5	－	－	6.2	47.7	30.8	21.5	－	10.8	1.5	1.5
	80～84歳	91	17.6	－	2.2	3.3	20.9	49.5	30.8	5.5	14.3	4.4	1.1
	85歳以上	129	17.1	3.9	1.6	－	18.6	58.9	17.1	8.5	17.8	5.4	－

問 15	あなたは、日頃、一番親しいご近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。

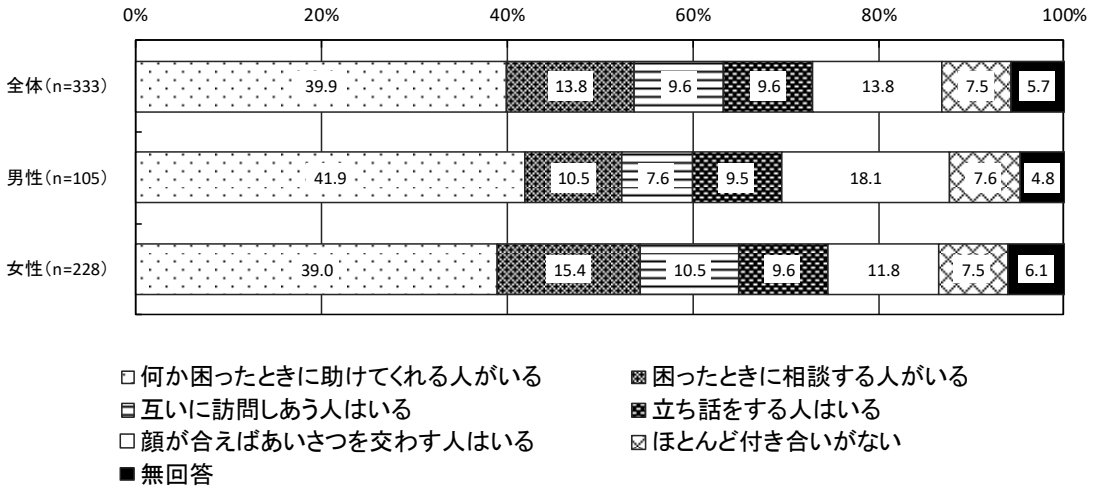
（N=333）

	回答数	割合
何か困ったときに助けてくれる人がいる	133	39.9%
困ったときに相談する人がいる	46	13.8%
互いに訪問しあう人はいる	32	9.6%
立ち話をする人はいる	32	9.6%
顔が合えばあいさつを交わす人はいる	46	13.8%
ほとんど付き合いがない	25	7.5%
無回答	19	5.7%



（%）

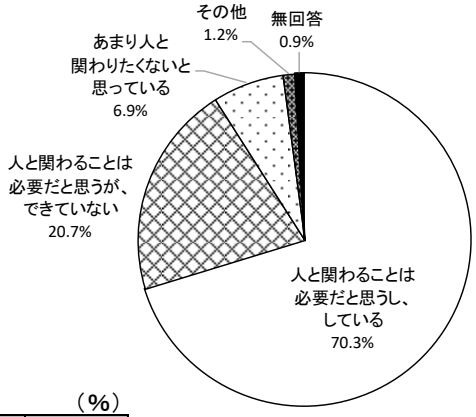
		サンプル数	何か困ったときに助けてくれる人がいる	困ったときに相談する人がいる	互いに訪問しあう人はいる	立ち話をする人はいる	顔が合えばあいさつを交わす人はいる	ほとんど付き合いがない	無回答
全　体		333	39.9	13.8	9.6	9.6	13.8	7.5	5.7
性別	男性	105	41.9	10.5	7.6	9.5	18.1	7.6	4.8
	女性	228	39.0	15.4	10.5	9.6	11.8	7.5	6.1



問 16	日常でのご近所付き合いについて、どのようにお考えですか。

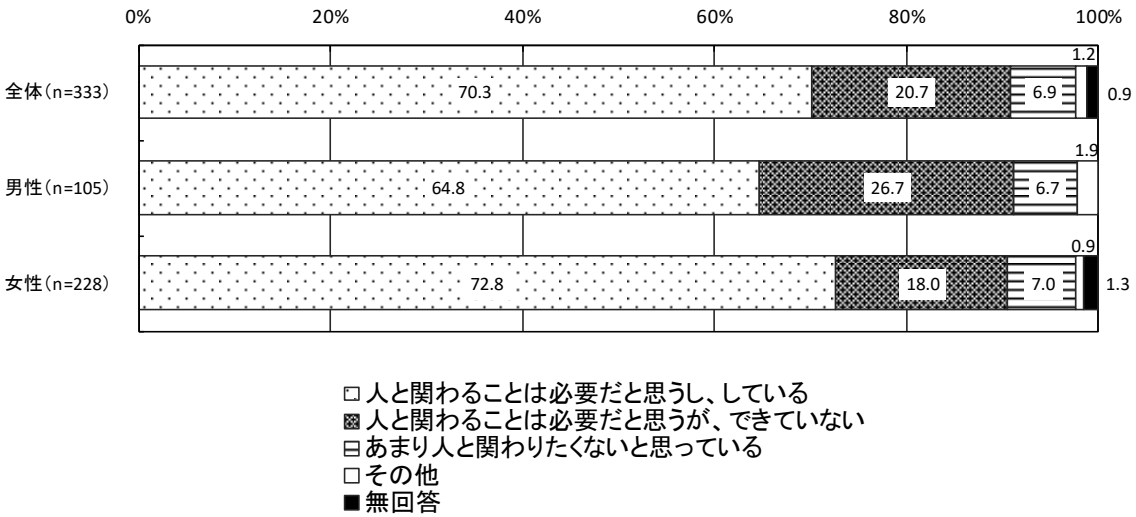
（N=333）

	回答数	割合
人と関わることは必要だと思うし、している	234	70.3%
人と関わることは必要だと思うが、できていない	69	20.7%
あまり人と関わりたくないと思っている	23	6.9%
その他	4	1.2%
無回答	3	0.9%



（%）

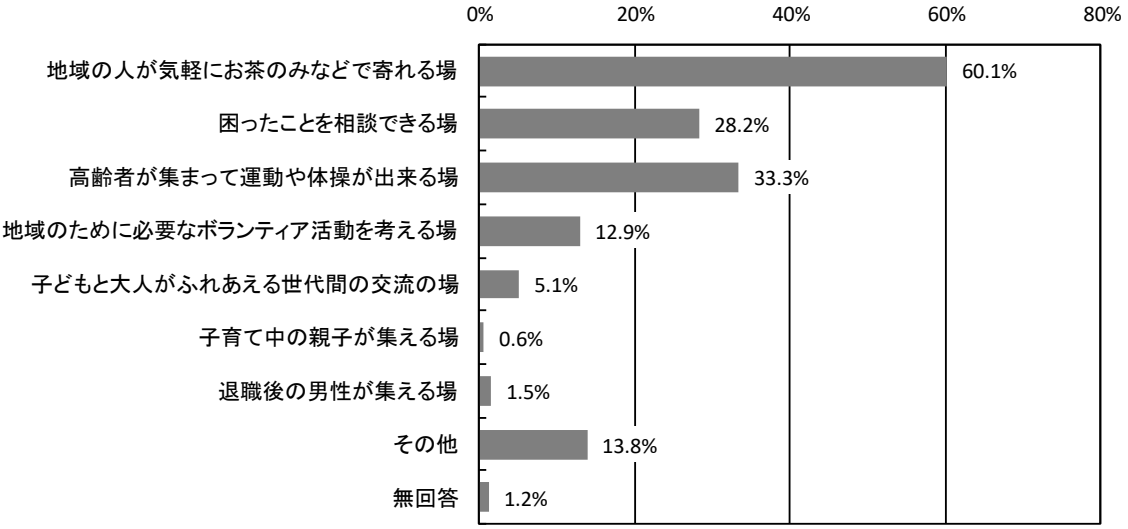
		サンプル数	人と関わることは必要だと思うし、している	人と関わることは必要だと思うが、できていない	あまり人と関わりたくないと思っている	その他	無回答
全　体		333	70.3	20.7	6.9	1.2	0.9
性別	男性	105	64.8	26.7	6.7	1.9	ー
	女性	228	72.8	18.0	7.0	0.9	1.3



問 17	あなたの住んでいる地域にこれから必要だと思われる「住民同士がつながる場」とはどんな場だと思いますか。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
地域の人が気軽にお茶のみなどで寄れる場	200	60.1%
困ったことを相談できる場	94	28.2%
高齢者が集まって運動や体操が出来る場	111	33.3%
地域のために必要なボランティア活動を考える場	43	12.9%
子どもと大人がふれあえる世代間の交流の場	17	5.1%
子育て中の親子が集える場	2	0.6%
退職後の男性が集える場	5	1.5%
その他	46	13.8%
無回答	4	1.2%



※複数回答

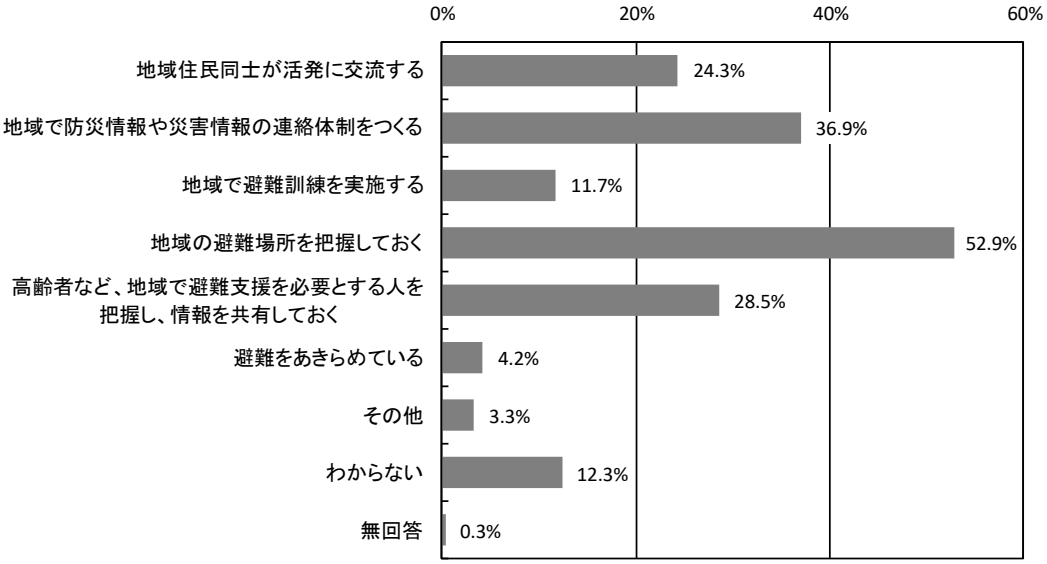
（%）

		サンプル数	地域の人が気軽にお茶のみなどで寄れる場	困ったことを相談できる場	高齢者が集まって運動や体操が出来る場	地域のために必要なボランティア活動を考える場	子どもと大人がふれあえる世代間の交流の場	子育て中の親子が集える場	退職後の男性が集える場	その他	無回答
全体		333	60.1	28.2	33.3	12.9	5.1	0.6	1.5	13.8	1.2
性別	男性	105	52.4	30.5	23.8	16.2	7.6	1.0	3.8	19.0	—
	女性	228	63.6	27.2	37.7	11.4	3.9	0.4	0.4	11.4	1.8
年齢別	50歳未満	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	50～59歳	3	66.7	66.7	—	33.3	—	—	—	—	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—
	70～74歳	40	57.5	25.0	42.5	15.0	5.0	2.5	—	5.0	—
	75～79歳	65	55.4	26.2	33.8	13.8	4.6	—	3.1	10.8	1.5
	80～84歳	91	68.1	33.0	38.5	13.2	4.4	—	1.1	9.9	—
	85歳以上	129	58.1	25.6	28.7	11.6	6.2	0.8	1.6	20.9	2.3

問 18	災害時に地域住民が助け合って避難するためには、日頃から地域ぐるみでどのような準備をすればよいと思いますか。（〇はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
地域住民同士が活発に交流する	81	24.3%
地域で防災情報や災害情報の連絡体制をつくる	123	36.9%
地域で避難訓練を実施する	39	11.7%
地域の避難場所を把握しておく	176	52.9%
高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく	95	28.5%
避難をあきらめている	14	4.2%
その他	11	3.3%
わからない	41	12.3%
無回答	1	0.3%



※複数回答

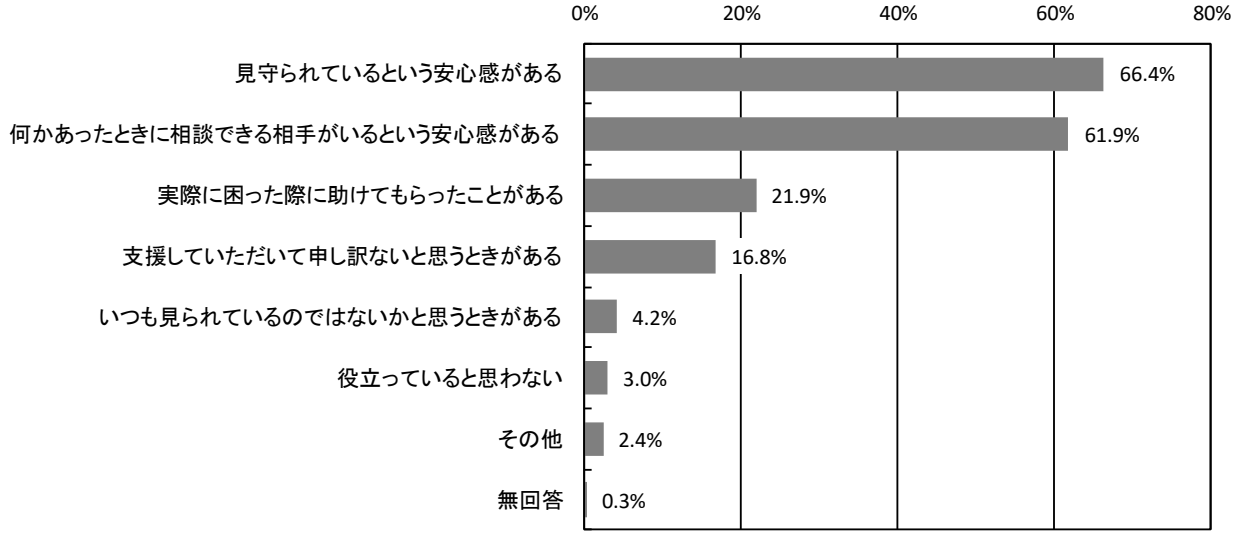
（%）

		サンプル数	地域住民同士が活発に交流する	地域で防災情報や災害情報の連絡体制をつくる	地域で避難訓練を実施する	地域の避難場所を把握しておく	高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく	避難をあきらめている	その他	わからない	無回答
全　体		333	24.3	36.9	11.7	52.9	28.5	4.2	3.3	12.3	0.3
年齢別	50歳未満	1	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	—
	50～59歳	3	33.3	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—
	70～74歳	40	17.5	35.0	20.0	60.0	27.5	7.5	2.5	15.0	—
	75～79歳	65	21.5	40.0	13.8	52.3	27.7	3.1	4.6	12.3	1.5
	80～84歳	91	30.8	29.7	13.2	54.9	25.3	3.3	1.1	16.5	—
	85歳以上	129	23.3	42.6	6.2	51.2	33.3	4.7	4.7	7.0	—

問 19	「ふれあい活動（見守り、声かけ活動）」で、感じることを教えてください。（○はいくつでも）

（N=333）

	回答数	割合
見守られているという安心感がある	221	66.4%
何かあったときに相談できる相手がいるという安心感がある	206	61.9%
実際に困った際に助けてもらったことがある	73	21.9%
支援していただいて申し訳ないと思うときがある	56	16.8%
いつも見られているのではないかと思うときがある	14	4.2%
役立っていると思わない	10	3.0%
その他	8	2.4%
無回答	1	0.3%



※複数回答

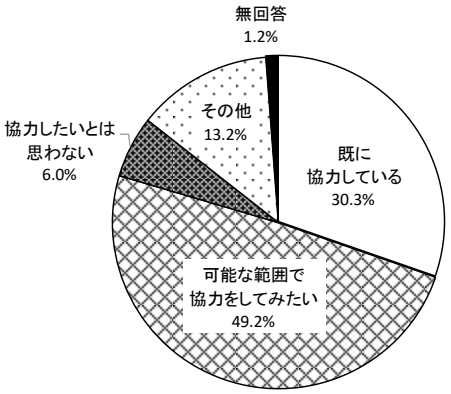
（%）

		サンプル数	見守られているという安心感がある	何かあったときに相談できる相手がいるという安心感がある	実際に困った際に助けてもらったことがある	支援していただいて申し訳ないと思うときがある	いつも見られているのではないかと思うときがある	役立っていると思わない	その他	無回答
全　体		333	66.4	61.9	21.9	16.8	4.2	3.0	2.4	0.3
年齢別	50歳未満	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	50～59歳	3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	—	—
	60～64歳	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	65～69歳	2	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—
	70～74歳	40	50.0	47.5	10.0	15.0	5.0	7.5	5.0	—
	75～79歳	65	67.7	64.6	23.1	10.8	1.5	—	3.1	1.5
	80～84歳	91	63.7	65.9	26.4	16.5	4.4	3.3	1.1	—
	85歳以上	129	72.1	65.1	21.7	20.9	5.4	3.1	2.3	—

問 20	あなたは地域の行事や活動に協力してみたいと思いますか。

（N=333）

	回答数	割合
既に協力している	101	30.3%
可能な範囲で協力をしてみたい	164	49.2%
協力したいとは思わない	20	6.0%
その他	44	13.2%
無回答	4	1.2%



（%）

		サンプル数	既に協力している	可能な範囲で協力をしてみたい	協力したいとは思わない	その他	無回答
全　体		333	30.3	49.2	6.0	13.2	1.2
性別	男性	105	31.4	46.7	7.6	14.3	－
	女性	228	29.8	50.4	5.3	12.7	1.8
年齢別	50歳未満	1	－	100.0	－	－	－
	50～59歳	3	33.3	66.7	－	－	－
	60～64歳	0	－	－	－	－	－
	65～69歳	2	50.0	－	－	50.0	－
	70～74歳	40	35.0	52.5	10.0	2.5	－
	75～79歳	65	33.8	49.2	4.6	12.3	－
	80～84歳	91	37.4	45.1	4.4	13.2	－
	85歳以上	129	22.5	51.2	7.0	16.3	3.1

（3）校区別実態調査集計結果

【調査の概要】

	野津原地区	東部校区	中部校区	西部校区	今市校区
ふれあい対象者数	358 人	142 人	92 人	22 人	102 人
回答者数	333 人	131 人	87 人	19 人	96 人
回答率	93 %	93 %	95 %	86 %	94 %

【問1】あなたの性別を教えてください。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 男性	105	31.5 %	38	29.0 %	31	35.6 %	3	15.8 %	33	34.4 %
2 女性	228	68.5 %	93	71.0 %	56	64.4 %	16	84.2 %	63	65.6 %
無回答	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問2】あなたの年齢を教えてください。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 50歳未満	1	0.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	1	1.0 %
2 50～59歳	3	0.9 %	1	0.8 %	2	2.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %
3 60～64歳	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
4 65～69歳	2	0.6 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	2	2.1 %
5 70～74歳	40	12.0 %	18	13.7 %	10	11.5 %	1	5.3 %	11	11.5 %
6 75～79歳	65	19.5 %	27	20.6 %	17	19.5 %	4	21.1 %	17	17.7 %
7 80～84歳	91	27.3 %	36	27.5 %	25	28.7 %	5	26.3 %	25	26.0 %
8 85歳以上	129	38.7 %	49	37.4 %	31	35.6 %	9	47.4 %	40	41.7 %
無回答	2	0.6 %	0	0.0 %	2	2.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問3】居住形態を教えてください。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 一軒家(一戸建て)・持ち家	310	93.1 %	114	87.0 %	83	95.4 %	19	100.0 %	94	97.9 %
2 一軒家(一戸建て)・借家	9	2.7 %	3	2.3 %	4	4.6 %	0	0.0 %	2	2.1 %
3 集合住宅・持ち家	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
4 集合住宅・借家	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
5 公営住宅	13	3.9 %	13	9.9 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
6 その他	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
無回答	1	0.3 %	1	0.8 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問4】家族構成を教えてください。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 ひとり暮らし	200	60.1 %	83	63.4 %	52	59.8 %	12	63.2 %	53	55.2 %
2 夫婦のみ	98	29.4 %	37	28.2 %	25	28.7 %	2	10.5 %	34	35.4 %
3 子どもと同居	25	7.5 %	7	5.3 %	7	8.0 %	4	21.1 %	7	7.3 %
4 兄弟・親族と同居	3	0.9 %	2	1.5 %	1	1.1 %	0	0.0 %	0	0.0 %
5 その他	6	1.8 %	2	1.5 %	1	1.1 %	1	5.3 %	2	2.1 %
無回答	1	0.3 %	0	0.0 %	1	1.1 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問5】今のお住まいに住んでからの居住年数を教えてください。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 1年未満	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
2 1年以上～3年未満	2	0.6 %	1	0.8 %	1	1.1 %	0	0.0 %	0	0.0 %
3 3年以上～5年未満	4	1.2 %	4	3.1 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
4 5年以上～10年未満	6	1.8 %	3	2.3 %	3	3.4 %	0	0.0 %	0	0.0 %
5 10年以上～20年未満	27	8.1 %	16	12.2 %	1	1.1 %	1	5.3 %	9	9.4 %
6 20年以上	294	88.3 %	107	81.7 %	82	94.3 %	18	94.7 %	87	90.6 %
無回答	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問6】あなたの健康状態はどうですか。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 健康である	95	28.5 %	42	32.1 %	31	35.6 %	4	21.1 %	18	18.8 %
2 通院している	227	68.2 %	80	61.1 %	51	58.6 %	14	73.7 %	82	85.4 %
3 通院していないが、体調がすぐれない	24	7.2 %	11	8.4 %	7	8.0 %	0	0.0 %	6	6.3 %
4 歩くのが不自由	89	26.7 %	31	23.7 %	25	28.7 %	4	21.1 %	29	30.2 %
5 寝たきり状態	5	1.5 %	1	0.8 %	2	2.3 %	0	0.0 %	2	2.1 %
6 その他	13	3.9 %	6	4.6 %	1	1.1 %	1	5.3 %	5	5.2 %
無回答	3	0.9 %	1	0.8 %	0	0.0 %	0	0.0 %	2	2.1 %

【問7】日常生活のなかで、困ったことがあれば教えてください。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 炊事	46	13.8 %	15	11.5 %	8	9.2 %	4	21.1 %	19	19.8 %
2 掃除	49	14.7 %	16	12.2 %	9	10.3 %	7	36.8 %	17	17.7 %
3 洗濯	31	9.3 %	8	6.1 %	5	5.7 %	4	21.1 %	14	14.6 %
4 買い物	74	22.2 %	24	18.3 %	14	16.1 %	7	36.8 %	29	30.2 %
5 ゴミ出し	44	13.2 %	10	7.6 %	7	8.0 %	8	42.1 %	19	19.8 %
6 布団干し	52	15.6 %	15	11.5 %	7	8.0 %	4	21.1 %	26	27.1 %
7 草取り	74	22.2 %	32	24.4 %	13	14.9 %	2	10.5 %	27	28.1 %
8 電球の交換	82	24.6 %	31	23.7 %	9	10.3 %	6	31.6 %	36	37.5 %
9 家具の移動	97	29.1 %	35	26.7 %	11	12.6 %	7	36.8 %	44	45.8 %
10 その他	20	6.0 %	9	6.9 %	6	6.9 %	1	5.3 %	4	4.2 %
11 特になし	149	44.7 %	60	45.8 %	49	56.3 %	4	21.1 %	36	37.5 %
無回答	2	0.6 %	0	0.0 %	0	0.0 %	1	1.8 %	1	0.4 %

【問8】その他に、困ったことがあれば教えてください。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 医療や介護のこと	61	18.3 %	25	19.1 %	7	8.0 %	7	36.8 %	22	22.9 %
2 経済的なこと	29	8.7 %	11	8.4 %	5	5.7 %	1	5.3 %	12	12.5 %
3 地域の人とのつきあい	31	9.3 %	12	9.2 %	6	6.9 %	0	0.0 %	13	13.5 %
4 その他	18	5.4 %	6	4.6 %	4	4.6 %	0	0.0 %	8	8.3 %
5 困っていることはない	221	66.4 %	87	66.4 %	67	77.0 %	8	42.1 %	59	61.5 %
無回答	11	3.3 %	2	1.5 %	4	4.6 %	5	26.3 %	0	0.0 %

【問9】困った時に相談する相手はいますか。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 家族・親族	291	87.4 %	114	87.0 %	71	81.6 %	17	89.5 %	89	92.7 %
2 友人・知人	104	31.2 %	42	32.1 %	35	40.2 %	7	36.8 %	20	20.8 %
3 自治会長	28	8.4 %	8	6.1 %	3	3.4 %	2	10.5 %	15	15.6 %
4 民生委員	142	42.6 %	51	38.9 %	38	43.7 %	10	52.6 %	43	44.8 %
5 ふれあい協力者	19	5.7 %	8	6.1 %	2	2.3 %	1	5.3 %	8	8.3 %
6 専門家（医師、地域包括支援センターなど）	62	18.6 %	25	19.1 %	11	12.6 %	3	15.8 %	23	24.0 %
7 その他	6	1.8 %	2	1.5 %	2	2.3 %	0	0.0 %	2	2.1 %
8 相談できる人はいない	7	2.1 %	3	2.3 %	2	2.3 %	0	0.0 %	2	2.1 %
無回答	1	0.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %	1	5.3 %	0	0.0 %

【問10】困りごとについて、自分で出来なくなったときに、ご近所の人などからお手伝いに力を借りたいと思いますか。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 誰でもいいから力を借りたい	41	12.3 %	16	12.2 %	12	13.8 %	2	10.5 %	11	11.5 %
2 ご近所などの顔見知りの人から借りたい	143	42.9 %	58	44.3 %	47	54.0 %	13	68.4 %	25	26.0 %
3 顔見知りではない人から力を借りたい	3	0.9 %	3	2.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %
4 誰からも力を借りたくない	17	5.1 %	5	3.8 %	3	3.4 %	0	0.0 %	9	9.4 %
5 今は分からない	120	36.0 %	45	34.4 %	25	28.7 %	1	5.3 %	49	51.0 %
無回答	9	2.7 %	4	3.1 %	0	0.0 %	3	15.8 %	2	2.1 %

【問11】どのような理由で外にお出かけになることが多いですか。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 買い物	223	67.0 %	89	67.9 %	57	65.5 %	12	63.2 %	65	67.7 %
2 病院	266	79.9 %	97	74.0 %	65	74.7 %	18	94.7 %	86	89.6 %
3 散歩	69	20.7 %	32	24.4 %	18	20.7 %	6	31.6 %	13	13.5 %
4 友達と会う	61	18.3 %	30	22.9 %	15	17.2 %	2	10.5 %	14	14.6 %
5 別居の家族や子どもと会う	36	10.8 %	15	11.5 %	7	8.0 %	2	10.5 %	12	12.5 %
6 サロンや老人会など、地域の集まり	80	24.0 %	38	29.0 %	29	33.3 %	8	42.1 %	5	5.2 %
7 趣味	36	10.8 %	21	16.0 %	7	8.0 %	2	10.5 %	6	6.3 %
8 その他	33	9.9 %	13	9.9 %	4	4.6 %	2	10.5 %	14	14.6 %
無回答	1	0.3 %	1	0.8 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問12】お出かけの頻度はどの位ですか。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 ほとんど外出しない	50	15.0 %	11	8.4 %	18	20.7 %	0	0.0 %	21	21.9 %
2 週1回	81	24.3 %	22	16.8 %	25	28.7 %	7	36.8 %	27	28.1 %
3 週2～4回	158	47.4 %	76	58.0 %	35	40.2 %	8	42.1 %	39	40.6 %
4 週5回以上	40	12.0 %	21	16.0 %	9	10.3 %	1	5.3 %	9	9.4 %
無回答	4	1.2 %	1	0.8 %	0	0.0 %	3	15.8 %	0	0.0 %

【問13】以下の理由のため、外出を控えることがあれば教えてください。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 病気、障がい	43	12.9 %	12	9.2 %	9	10.3 %	1	5.3 %	21	21.9 %
2 足腰の痛み	103	30.9 %	34	26.0 %	23	26.4 %	7	36.8 %	39	40.6 %
3 トイレの心配	19	5.7 %	6	4.6 %	5	5.7 %	2	10.5 %	6	6.3 %
4 気分が乗らない	31	9.3 %	10	7.6 %	5	5.7 %	1	5.3 %	15	15.6 %
5 外での楽しみがない	11	3.3 %	1	0.8 %	7	8.0 %	0	0.0 %	3	3.1 %
6 移動手段がない	44	13.2 %	12	9.2 %	15	17.2 %	2	10.5 %	15	15.6 %
7 その他	9	2.7 %	1	0.8 %	2	2.3 %	0	0.0 %	6	6.3 %
8 外出を控えていない	164	49.2 %	79	60.3 %	44	50.6 %	4	21.1 %	37	38.5 %
無回答	11	3.3 %	3	2.3 %	0	0.0 %	7	36.8 %	1	1.0 %

【問14】外出する際の主な移動手段は何ですか。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 徒歩	65	19.5 %	38	29.0 %	14	16.1 %	2	10.5 %	11	11.5 %
2 車いす	6	1.8 %	4	3.1 %	1	1.1 %	1	5.3 %	0	0.0 %
3 自転車	9	2.7 %	6	4.6 %	2	2.3 %	0	0.0 %	1	1.0 %
4 バイク	8	2.4 %	5	3.8 %	2	2.3 %	0	0.0 %	1	1.0 %
5 自家用車（自分で運転）	96	28.8 %	39	29.8 %	23	26.4 %	3	15.8 %	31	32.3 %
6 自動車（人に乗せてもらう）	148	44.4 %	52	39.7 %	40	46.0 %	10	52.6 %	46	47.9 %
7 公共交通機関（バス、電車）	81	24.3 %	40	30.5 %	24	27.6 %	7	36.8 %	10	10.4 %
8 ふれあい交通	17	5.1 %	0	0.0 %	3	3.4 %	0	0.0 %	14	14.6 %
9 タクシー	47	14.1 %	21	16.0 %	13	14.9 %	1	5.3 %	12	12.5 %
10 その他	12	3.6 %	5	3.8 %	2	2.3 %	0	0.0 %	5	5.2 %
無回答	2	0.6 %	2	1.5 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問15】あなたは、日頃、一番親しいご近所の人とどの程度の付き合いをしていますか。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 何か困ったときに助けてくれる人がいる	133	39.9 %	49	37.4 %	34	39.1 %	6	31.6 %	44	45.8 %
2 困ったときに相談する人がいる	46	13.8 %	24	18.3 %	9	10.3 %	2	10.5 %	11	11.5 %
3 互いに訪問しあう人がいる	32	9.6 %	10	7.6 %	13	14.9 %	4	21.1 %	5	5.2 %
4 立ち話する人はいる	32	9.6 %	15	11.5 %	6	6.9 %	1	5.3 %	10	10.4 %
5 顔が合えばあいさつを交わす人はいる	46	13.8 %	12	9.2 %	14	16.1 %	4	21.1 %	16	16.7 %
6 ほとんど付き合いがない	25	7.5 %	13	9.9 %	5	5.7 %	0	0.0 %	7	7.3 %
無回答	19	5.7 %	8	6.1 %	6	6.9 %	2	10.5 %	3	3.1 %

【問16】日常でのご近所付き合いについて、どのようにお考えですか。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 人と関わることは必要だと思うし、している	234	70.3 %	93	71.0 %	68	78.2 %	14	73.7 %	59	61.5 %
2 人と関わることは必要だと思うが、できていない	69	20.7 %	24	18.3 %	13	14.9 %	3	15.8 %	29	30.2 %
3 あまり人と関わりたくないと思っている	23	6.9 %	11	8.4 %	4	4.6 %	0	0.0 %	8	8.3 %
4 その他	4	1.2 %	2	1.5 %	2	2.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %
無回答	3	0.9 %	1	0.8 %	0	0.0 %	2	10.5 %	0	0.0 %

【問17】あなたの住んでいる地域にこれから必要だと思われる「住民同士がつながる場」とはどんな場だと思いますか。

（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 地域の人が気軽にお茶飲みなどで寄れる場所	200	60.1 %	90	68.7 %	49	56.3 %	8	42.1 %	53	55.2 %
2 困ったことを相談できる場所	94	28.2 %	35	26.7 %	33	37.9 %	2	10.5 %	24	25.0 %
3 高齢者が集まって運動や体操が出来る場所	111	33.3 %	59	45.0 %	32	36.8 %	6	31.6 %	14	14.6 %
4 地域のために必要なボランティア活動を考える場	43	12.9 %	23	17.6 %	13	14.9 %	2	10.5 %	5	5.2 %
5 子どもと大人がふれあえる世代間の交流の場	17	5.1 %	12	9.2 %	4	4.6 %	1	5.3 %	0	0.0 %
6 子育て中の親子が集える場	2	0.6 %	0	0.0 %	0	0.0 %	0	0.0 %	2	2.1 %
7 退職後の男性が集える場	5	1.5 %	3	2.3 %	2	2.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %
8 その他	46	13.8 %	10	7.6 %	5	5.7 %	1	5.3 %	30	31.3 %
無回答	4	1.2 %	0	0.0 %	0	0.0 %	4	21.1 %	0	0.0 %

【問18】災害時に地域住民が助け合って避難するためには、日頃から地域ぐるみでどのような準備をすればよいと思いますか。

（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 地域住民同士が活発に交流する	81	24.3 %	36	27.5 %	21	24.1 %	5	26.3 %	19	19.8 %
2 地域で防災情報や災害情報の連絡体制をつくる	123	36.9 %	56	42.7 %	32	36.8 %	10	52.6 %	25	26.0 %
3 地域で避難訓練を実施する	39	11.7 %	28	21.4 %	5	5.7 %	1	5.3 %	5	5.2 %
4 地域の避難場所を把握しておく	176	52.9 %	69	52.7 %	54	62.1 %	11	57.9 %	42	43.8 %
5 高齢者など、地域で避難支援を必要とする人を把握し、情報を共有しておく	95	28.5 %	61	46.6 %	21	24.1 %	3	15.8 %	10	10.4 %
6 避難をあきらめている	14	4.2 %	4	3.1 %	3	3.4 %	1	5.3 %	6	6.3 %
7 その他	11	3.3 %	0	0.0 %	3	3.4 %	1	5.3 %	7	7.3 %
8 わからない	41	12.3 %	15	11.5 %	7	8.0 %	0	0.0 %	19	19.8 %
無回答	1	0.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %	1	5.3 %	0	0.0 %

【問19】「ふれあい活動（見守り、声かけ活動）」で、感じることを教えてください。（複数回答）

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 見守られているという安心感がある	221	66.4 %	74	56.5 %	61	70.1 %	15	78.9 %	71	74.0 %
2 何かあったときに相談できる相手がいるという安心感がある	206	61.9 %	97	74.0 %	52	59.8 %	13	68.4 %	44	45.8 %
3 実際に困った際に助けてもらったことがある	73	21.9 %	33	25.2 %	21	24.1 %	2	10.5 %	17	17.7 %
4 支援していただいて申し訳ないと思うときがある	56	16.8 %	22	16.8 %	19	21.8 %	2	10.5 %	13	13.5 %
5 いつも見られているのではないかと思うときがある	14	4.2 %	8	6.1 %	1	1.1 %	4	21.1 %	1	1.0 %
6 役立っていると思わない	10	3.0 %	7	5.3 %	0	0.0 %	0	0.0 %	3	3.1 %
7 その他	8	2.4 %	2	1.5 %	3	3.4 %	0	0.0 %	3	3.1 %
無回答	1	0.3 %	0	0.0 %	1	1.1 %	0	0.0 %	0	0.0 %

【問20】あなたは地域の行事や活動に協力してみたいと思いますか。

	野津原地区		東部校区		中部校区		西部校区		今市校区	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
1 既に協力している	101	30.3 %	38	29.0 %	31	35.6 %	5	26.3 %	27	28.1 %
2 可能な範囲で協力してみたい	164	49.2 %	64	48.9 %	44	50.6 %	11	57.9 %	45	46.9 %
3 協力したいとは思わない	20	6.0 %	11	8.4 %	3	3.4 %	0	0.0 %	6	6.3 %
4 その他	44	13.2 %	18	13.7 %	9	10.3 %	2	10.5 %	15	15.6 %
無回答	4	1.2 %	0	0.0 %	0	0.0 %	1	5.3 %	3	3.1 %

野津原地区社会福祉協議会　地域福祉活動計画

発　行　日　　令和２年７月
発　　行　　野津原地区社会福祉協議会
大分市社会福祉協議会　地域福祉課　地域福祉係
〒８７０－０８３９
大分市金池南１丁目５番１号　ホルトホール大分４階
℡　０９７－５４７－７４１８